

表1 回収状況および対象の基本情報

n=1035

		人	%	
1) 性別	男性	10	1.0	
	女性	1016	98.2	
	未記入	9	0.9	
2) 年齢	20代	145	14.0	
	30代	287	27.7	
	40代	315	30.4	
	50代	256	24.7	
	60代以上	10	1.0	
	未記入	22	2.1	
3) 保健師教育を受けた機関	専門学校1年課程	709	68.5	
	短期大学専攻科	94	9.1	
	四年制大学	208	20.1	
	専門学校統合カリ	24	2.3	
4) 最終学歴	専門学校1年課程	637	61.5	
	短期大学専攻科	139	13.4	
	看護系大学	192	18.6	
	看護系大学以外の大学	48	4.6	
	看護系大学院修士課程	12	1.2	
	看護系大学院修士課程以外の大学院修士課程	6	0.6	
	看護系大学院博士課程	0	0.0	
	看護系大学院博士課程以外の大学院博士課程	1	0.1	
5) 資格(複数回答)	保健師	なし	0	0.0
		あり	1035	100.0
	看護師	なし	69	6.7
		あり	966	93.3
	助産師	なし	902	87.1
		あり	133	12.9
	介護支援専門員	なし	625	60.4
		あり	410	39.6
	精神保健福祉士	なし	914	88.3
		あり	121	11.7
	養護教諭1種	なし	730	70.5
		あり	305	29.5
	養護教諭2種	なし	753	72.8
		あり	282	27.2
	衛生管理者	なし	680	65.7
		あり	355	34.3
	その他	なし	984	95.1
		あり	51	4.9
	6) 保健師としての経験年数	5年未満	140	13.5
		5年以上15年未満	275	26.6
15年以上25年未満		296	28.6	
25年以上		324	31.3	
7) 現在の役職	スタッフ	365	35.3	
	主任	169	16.3	
	主査	180	17.4	
	係長	169	16.3	
	課長 補佐	112	10.8	
	課長	40	3.9	

(表1 つづき)

		人	%	
8) 所属の設置主体別	都道府県	168	16.2	
	政令指定都市等	300	29.0	
	市町村	567	54.8	
9) 所属の種類	本庁	193	18.6	
	保健所	259	25.0	
	保健センター	504	48.7	
	地域包括支援センター等	79	7.6	
10) 所属の業務体制	地区担当制	84	8.1	
	業務担当制(業務全般4名を含む)	272	26.3	
	地区担当・業務担当併用制	648	62.6	
	不明	31	3.0	
11) 担当業務の種類 (複数回答)	母子保健	なし	547	52.9
		あり	488	47.1
	成人保健	なし	573	55.4
		あり	462	44.6
	老人保健	なし	829	80.1
		あり	206	19.9
	介護予防・保険関係	なし	787	76.0
		あり	248	24.0
	結核・感染症	なし	840	81.2
		あり	195	18.8
	難病	なし	865	83.6
		あり	170	16.4
	精神・障がい者	なし	760	73.4
		あり	275	26.6
	管理・統括業務	なし	940	90.8
		あり	95	9.2
	健康増進・組織育成	なし	985	95.2
		あり	50	4.8
	企画・教育	なし	1000	96.6
		あり	35	3.4
その他	なし	1012	97.8	
	あり	23	2.2	

(表1 つづき)

		人	%	
12) 保健所・保健センター以外での勤務経験	なし	480	46.4	
	あり	510	49.3	
	未記入	45	4.3	
	ありの異動回数 (n=510)	1回	193	37.8
		2回	116	22.7
		3回	62	12.2
		4回以上	112	22.0
		未記入	27	5.3
		ありの内訳		
	本庁	なし	825	79.7
		あり	210	20.3
	福祉・介護部門 (障がい含む)	なし	719	69.5
		あり	316	30.5
看護教育機関	なし	1014	98.0	
	あり	21	2.0	
医療機関等関連 部門	なし	975	94.2	
	あり	60	5.8	
その他	なし	950	91.8	
	あり	85	8.2	
13) 現在の職種以外の 経験	なし	643	62.1	
	複数あり	392	37.9	
	ありの場合 1つ目の記述 (n=392)	看護師	322	82.1
		助産師	21	5.4
		行政以外の保健師	9	2.3
		養護教諭	8	2.0
		介護支援専門員	8	2.0
		その他	24	6.1
		経験年数		
	(n=392)	5年未満	311	79.7
		5年以上15年未満	69	17.7
		15年以上25年未満	2	0.5
		25年以上	5	1.3
		未記入	3	0.8
	ありの場合 2つ目の記述 (n=35)	看護師	7	20.0
		助産師	7	20.0
		行政以外の保健師	8	22.9
養護教諭		1	2.9	
介護支援専門員		3	8.6	
その他		9	25.7	
経験年数				
(n=36)	5年未満	29	80.6	
	5年以上15年未満	4	11.1	
	15年以上25年未満	3	8.3	
	25年以上	0	0.0	
14) 過去の学会発表経験	なし	563	54.4	
	あり	472	45.6	
	ありの場合 筆頭者回数 (n=472)	0～1回	182	38.6
		2回	86	18.2
		3回以上	186	39.4
		未記入	18	3.8
	ありの場合 共著者回数 (n=472)	0回	177	37.5
		1～2回	169	35.8
		3回以上	126	26.7
	ありの場合 うち最近5年以内 (n=472)	0回	175	37.1
		1回	123	26.1
2回以上		108	22.9	
未記入		66	14.0	

(表1 つづき)

		人	%	
15) 過去1年間の研修会・研究会などへの参加	なし	123	11.9	
	あり	912	88.1	
	ありの場合 (n=912)	公務での参加 0～1回	181	19.8
		2回	338	37.1
		3回以上	267	29.3
		未記入	126	13.8
	私費での参加 (n=912)	0～1回	228	25.0
2回		121	13.3	
3回以上		208	22.8	
未記入		355	38.9	
16) 今年の私費での専門雑誌の定期購読	なし	736	71.1	
	あり	292	28.2	
	未記入	7	0.7	
	ありの場合 (n=275)	購読誌数 1冊	167	60.7
		2冊	76	27.6
3冊以上		32	11.6	
17) 過去1年間の読書数【専門書】 (n=884)	0冊	192	21.7	
	1冊	122	13.8	
	2冊以上	570	64.5	
	過去1年間の読書数【専門雑誌】 (n=921)	0冊	145	15.7
1冊		93	10.1	
2冊以上		683	74.2	
18) 職能団体への加入状況	なし	424	41.0	
	あり	611	59.0	
	ありの場合 (n=672)	加入の職能団体 看護協会	512	76.2
		その他の看護系	134	19.9
		看護系以外	26	3.9
19) 自己研鑽のための私費投入額 (n=988)	0円	77	7.8	
	1万円未満	218	22.1	
	2万円未満	210	21.3	
	3万円未満	125	12.7	
	4万円未満	117	11.8	
	5万円未満	30	3.0	
	10万円未満	128	13.0	
	30万円未満	68	6.9	
	30万円以上	15	1.5	

※5) その他の資格記述内容は准看護師3人,健康運動士14人,保育士4人,社会福祉士5人,児童福祉士2人,思春期相談士3人,受胎調節実施指導員6人,中学2級普通免許2人,救急救命士2人,産業カウンセラー1人,福祉住環境コーディネーター1人であった。

※8) 政令指定都市等とは、政令指定都市、中核市、東京特別区、地域保健法政令市を指す。

※9) 地域包括支援センター等とは、都道府県・政令市・市町村役場の出先機関を含める。

表2 保健師活動において目指しているアウトカム  
 (「どんな対象に」「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか)

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	ケースが	地域で過ごしやすい
5年未満	区民の	幸せが向上する
5年未満	相談の対象者に	満足 of いく支援となる
5年未満	対象地域住民が	地域が好き 90% になる
5年未満	担当ケースが	一緒に考えてくれる人がいる、安心感を得ることができる
5年未満	担当地域において	住民がその人らしく生活できる
5年未満	担当地域において	ゴミ屋敷ゼロ
5年未満	担当地域において	病気になる人が減る
5年未満	担当地域において	住民の方々が適切な知識(病気・障害)を習得できる
5年未満	担当地域の	健康増進する
5年未満	担当地域の	疾病予防に向けた健康づくりをすすめていく
5年未満	担当地域の専門学校在	主体的に健康づくりに取りくむようになる
5年未満	担当地域住民の	エンパワーメントを支える
5年未満	担当地区住民が	健康意識向上する
5年未満	担当地区住民が	安心して健康に過ごせる
5年未満	地域(担当)住民の	健康に対する不安を軽減する
5年未満	地域で暮らす々に	大病を患わず、笑って元気に過ごしていける
5年未満	地域における対象者の	QOLが向上すること
5年未満	地域に住む人々が	不安や悩みを解消・軽減しながら楽しく過ごせる
5年未満	不健康であることを自覚していない住民に	自分を意識し行動がおこせる
5年未満	市民が	自分の健康を自分自身で維持管理できるようにする
5年未満	市民の	健康を守る
5年未満	住民が	自分の体に関心を持つようになる
5年未満	住民が	健康になる
5年未満	住民が	健康で生活できる
5年未満	住民が	健康でいられる
5年未満	住民が	健康で生活していける
5年未満	住民の	健康レベルを向上する
5年未満	住民の	健康増進
5年未満	地域住民が	自分の健康管理に興味をもつ
5年未満	地域住民が	自ら自分の健康について見つめ直せる
5年未満	地域住民が	生活しやすい、生きやすい
5年未満	地域住民が	自発的に健康行動に取り組める
5年未満	地域住民の	病気の発症を予防する
5年未満	地区住民の	健康寿命をのばす
5年未満	村民の	健康に対する意識を高めるため健康相談・教室を充実させる
5年未満	地域住民が	健康について自分自身で考えることができる
5年未満	担当地域において	住民が安心して生活できる
5年未満	対象地域住民が	隣人と顔が繋がっている人 100% になる
5年未満	住民が	自分の健康問題に取りくむことができる
5年未満	地域住民が	健康について正しい知識をもつ
5年未満	市において	地域住民が自らの健康について考えることができる
5年未満	担当ケースが	自身の問題を明確化できる
5年未満	住民において	エイズ検査受診者数が増加する
5年未満	担当地区において	地区活動が活発となり住民の社会活動が増加する
5年未満	区民の	健康がつづく
5年未満	住民に	健康への意識を高くもってもら
5年未満	市民が	健康になる
5年未満	担当地域において	治療にむずびついている人が増加する
5年未満	地区住民が	その人なりの健康な状況で過ごす
5年未満	担当地区において	正しい生活習慣を選択できる人がふえる
5年未満	地域住民が	笑顔で暮らせる
5年未満	住民が	保健行動がとれる
5年未満	住民が	健康で過ごせる
5年未満	担当地域の	住民が顔を合わせる機会が増え地域づくりがすすんでいく
5年未満	地域住民が	健康に興味・関心をもてる
5年未満	地域住民が	健康でその人なりの生活を送ることができる
5年未満	担当地域において	腎臓病患者が減少する
5年未満	担当地域において	住民がエンパワーメントを実践する
5年未満	地域住民の	心と身体が健康になる
5年未満	市民に対して	健康に関する正しい知識の普及

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	住民の	健康意識の向上
5年未満	区民が	ネットワークで守られた仕組みで安心して暮らせる
5年未満	市民が	笑顔でくらせる
5年未満	市住民が	自分らしく生きていける
5年未満	地域住民が	住み慣れた街で安心して暮らせる
5年未満	健康問題に関心の薄い区民に	健康に関心を持てるような状況をつくる
5年未満	町民全体に対して	健康で幸せな毎日を送ってもらう
5年未満	担当地域において	地域の社会資源を利用する人が増加する
5年未満	若い世代の市民の	健康づくりへの興味・関心を高める
5年未満	地区住民が	自分の体について知ることで、よりよく生きる
5年未満	担当地域において	安心して生活できる人がふえる
5年未満	地域住民が	安全・安楽・自立・自律する
5年未満	地域組織が	やりがいを感じた活動をできる
5年未満	住民が	安心して暮らせる
5年未満	管内高校生の	性感染症罹患率を半減する
5年未満	産後の母たちが	相談できる場を知れる
5年未満	産婦が	前向きに育児へ取り組める（生後4か月までの未把握児0）
5年未満	市（担当地域において）	母親らが安心して子どもを産み育てられる（子育ての不安軽減）
5年未満	市において	がん検診受診率を50%以上にする
5年未満	市において	育児で困っている母親が孤立することがゼロになる
5年未満	市全体の	乳幼児健診受診率UPする
5年未満	全対象地域において	乳幼児健康診査受診率100%にする
5年未満	対象者の保護者と	信頼関係をきずき適切な支援する
5年未満	担当地域で	虐待が発生しない
5年未満	担当地域において	虐待死ゼロを維持する
5年未満	担当地域において	母親達が楽しく育児できる
5年未満	担当地域において	乳幼児にとって必要なサービスを紹介する
5年未満	担当地域において	新生児・乳児訪問を100%実施し、母子の育児不安軽減する
5年未満	担当地域において	育児不安を抱える家庭が減少する
5年未満	担当地域において	母子の健康を守る
5年未満	担当地域において	児童虐待をゼロにする
5年未満	担当地域において	子育て中の母親の育児不安、うつ傾向の軽減（EPDS9点減少）
5年未満	担当地域において	安心して気軽に子育てができる環境作り
5年未満	担当地域（小学校区）において	健診未受診者数をゼロにする
5年未満	担当地域において	赤ちゃん訪問実施率100%にする
5年未満	担当地域において	すこやかに子どもが成長する
5年未満	担当地域において	乳幼児健診率を100%にする
5年未満	担当地域の	育児不安を感じている母親の数を減らす
5年未満	担任業務で（母子保健）	すべきことをこなし、乳幼児健診受診率がupする
5年未満	地区担当に	母子虐待死亡事例が出ない
5年未満	乳幼児健診未受診の家庭に	健診に来てもらうよう未受診者訪問をして乳幼児を把握する
5年未満	妊婦が	安全・安心して出産を迎えられる
5年未満	1才6ヶ月児、3才児健診の	受診率100%にする
5年未満	4か月児健診の未受診者を	0%にする
5年未満	こんにちは赤ちゃん事業において	訪問の実施率100%にする
5年未満	育児困難な母親に	安心して育児が出来る状況をつくる
5年未満	育児中の母親が	ストレスを溜めることなく育児ができる
5年未満	管内の母子が	もれなく100%乳幼児健診や訪問にて支援が受けられるようにする
5年未満	虐待支援数を	0（ゼロ）にする
5年未満	子どものいる家族に対して	安心して子育てできる
5年未満	子ども達が	育やかに成長していける
5年未満	市全体の子どもたちが（乳幼児）	健診を100%うけられる
5年未満	新生児訪問の	訪問件数90%以上にする
5年未満	担当地域の母子対象者が	必要な情報を持ち相談でき、虐待なく子育てができる
5年未満	地域でくらす母子が	自分のニーズに応じて地域の資源を活用しながら、よりよい子育て環境で子育てできる
5年未満	市民が	安心して妊娠・出産を過ごす
5年未満	住民が	安心して子育てできる
5年未満	町内に住む母親に対し	少しでも不安なく育児ができる
5年未満	乳幼児が	その子なりに健やかに成長できる
5年未満	乳幼児の	健診受診率100%

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	乳幼児健康診査の	受診率を100%にする
5年未満	乳幼児健診の受診率を	100%にする
5年未満	母子が	楽しんで育児できる
5年未満	母子において	虐待をゼロにする
5年未満	母子保健の対象者に	サービスの向上する
5年未満	母親が	より安心して子育てできる
5年未満	母親が	子育ての不安を軽減させる
5年未満	母親の	育児不安を軽減する
5年未満	もうすぐパパママクラスにおいて	参加したプレパパの育児参加の意識が向上する
5年未満	町内に住む子どもが	親とよりよい関係をきづき、順調に成育していく
5年未満	1. 6才健診で	発育等気になる子のフォローもれがない
5年未満	発達支援、園との連絡で	スムーズな入園する
5年未満	予防接種の	接種率が90%以上になる
5年未満	乳幼児をもつ母、保護者にとって	保健センターが育児相談の救いの場となる
5年未満	市に住む子供達の	健診受診率100%
5年未満	リスクのある妊婦の	情報を把握し、早期に介入する
5年未満	担当地区の	発達障害疑いの児を全てフォロー（関係機関につながっている）
5年未満	担当校区において（母子）	すこやかな育児ができるよう支援する
5年未満	地区の（担当）母子が	すこやかに子育てができるようアドバイスする
5年未満	母子保健において	新生児期から学童期まで発達をみていくことができる
5年未満	担当地域において	虐待発見率を100%にする
5年未満	担当地域において	育児不安をかかえる人が減少する
5年未満	乳幼児の保護者が	健診に来て良かったと思える
5年未満	未熟児、障害児が	地域で安心して暮らす
5年未満	子どもが	望まれてうまれる
5年未満	乳幼児とその親の	健診受診率を向上させる
5年未満	子どもの保護者が	楽しく子育てしていきける
5年未満	母子の個別ケースが	地域で楽しく健康に子育てできる
5年未満	乳幼児が	健やかに成長する
5年未満	市内の	人工妊娠中絶率や性感染症罹患率が低下する
5年未満	育てにくさを抱える母親に	不安を表出しSOSを出せる環境を作る
5年未満	母親が	楽しみながら前向きに子育てができる
5年未満	母子保健業務において	育児不安を訴える親が笑顔になる
5年未満	全対象地域において	定期予防接種の未接種者0にする
5年未満	産婦が	産後、育児の不安を軽減する
5年未満	管内の母が	育児に不安や疑問を感じたとき、いつでも相談できる体制をつくる
5年未満	担当地区における母親達の	育児ストレス緩和
5年未満	支援の必要な親子の	伴走者となる
5年未満	乳幼児において	支援や配慮が必要な児に対し、適切なフォローができること
5年未満	地域住民が	精神疾患を持ちながら家庭で育児ができる
5年未満	予防接種の対象者・保護者が	その必要性を理解して、接種する割合を90%以上にする
5年未満	担当地区の新生児訪問を	100%にする
5年未満	発達に何らかの支援が必要な乳幼児が	必要な支援をうけられる
5年未満	育児の楽しみがわかる人を	100%にする
5年未満	母子が	すこやかに育つ
5年未満	乳幼児に	健診未受診者数をゼロにする
5年未満	担当校区において	虐待の早期発見・予防
5年未満	地域に暮らすこどもたちが	必要な予防接種を滞りなく受けれるように環境作り、情報提供
5年未満	担当地域において	乳幼児健診受診率を100%にする
5年未満	市全体の妊婦の	ハイリスク妊婦が減少する
5年未満	それぞれの母子に合った	支援方針・社会資源の活用
5年未満	未成年者の	喫煙率0%になる
5年未満	母子において	楽しんで育児できる人を増やす
5年未満	母子の	健やかな親子関係の形成
5年未満	地域の子どもの達の	虐待死が0件である
5年未満	小、中学生の	肥満や脂質異常が減少する
5年未満	担当地域において	虐待疑いの家庭をゼロにする
5年未満	担当地域の母子について	安心して子育てできるように必要な時に必要な支援ができる
5年未満	乳幼児が	健やかな成長が出来る
5年未満	乳児健診の	来所率95%以上
5年未満	禁煙教室参加者の	禁煙成功率、継続率 u p

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	国保被保険者の	特定健診・特定保健指導の受診率・実施率を向上させる
5年未満	成人保健において	根拠をもって活動できる
5年未満	担当地域において	健診を1人でも多くの人に受けてもらい、自分の健康に向きあうきっかけを持てる
5年未満	担当地区において	健（検）診受診率が増加する
5年未満	担当地区の	健康教室の開催割合を80%以上にする
5年未満	担当地区住民の	健康意識向上する
5年未満	本市において	健診受診率を50%以上にする
5年未満	がん検診の受診率が	上昇する
5年未満	がん死亡者が	減少
5年未満	市民（40～74歳の方）が	生活習慣病を予防する
5年未満	市民の	特定健診受診率が目標に達する
5年未満	住民の	健診受診率をアップする
5年未満	特定保健指導の対象者が	生活習慣・各数値改善する
5年未満	特定保健指導参加者の	体重が5%減になる
5年未満	女性の	女性がん死亡数を0にする
5年未満	市全体の成人が	健診をうけ、適切な保健指導をうけられる
5年未満	市民健康講座（糖尿病予防講座）で	受講者に1人でも多くDMのこわさを知ってもらい、DMの患者、医療費が減少
5年未満	担当地域において	糖尿病患者が減少する
5年未満	住民の	乳がん死亡率を下げる
5年未満	担当地域において	健康教室を10回程度開催し、健康に対する意識が向上する
5年未満	市民の	健診受診率をアップさせる
5年未満	担当地域で	糖尿病合併症が発症しない
5年未満	市民が	健診を受診できるようにする
5年未満	40～74歳の	特定健診受診率を向上する
5年未満	市（担当地域において）	健診の受診率が向上し、生活習慣病が減少する
5年未満	生活習慣病のハイリスク者に対して	健康の大切さを理解してもらい、行動してもらう
5年未満	成人の	健康維持
5年未満	住民の	死亡率を下げるために、がん検診受診率を50%に向上する
5年未満	特定保健指導対象者が	自らの生活習慣を見直し生活改善する（翌年の健診結果が改善）
5年未満	健診にて、メタボリック対象者が	次回の健診で数値が改善するよう生活を見直し習慣化できる
5年未満	担当地区において	特定保健指導該当者をゼロにする
5年未満	特定保健指導参加者が	健康になったと思えることで生活の質が向上する
5年未満	担当地域の特定保健指導実施率が	3年後50%を超える
5年未満	地区担当の	健診受診率が向上する
5年未満	担当地域において	30～40代の母親の子宮がん、乳がん検診受診率が向上する
5年未満	担当地域の	受診率向上
5年未満	住民の	子宮がん死亡率を下げる
5年未満	成人健診の	健診受診率100%
5年未満	健診の	受診率を100%にする
5年未満	糖尿病予防教室参加者が	次年度の健診でHbA1cの値が下がる
5年未満	担当地域において	生活習慣病の罹患率が減少する
5年未満	がん検診や健診について	情報提供を広くし、受診率を高くする
5年未満	運動教室利用者が	地域で自主グループを立上げ、活動する
5年未満	当市において	生活習慣病（予備軍）が減少する
5年未満	がん検診受診者の	精密検査未受診者数を0にする
5年未満	住民の	特定検診受診率を上げる
5年未満	地区の	メタボの人が本市で一番少なくなる
5年未満	住民への	保健指導技術が向上できる
5年未満	地区担当の	健診結果データが改善する
5年未満	住民の	がん検診の受診率が上昇する
5年未満	担当地域において	介護が必要な方が増えない
5年未満	高齢者が	自分で自分のことができる期間が長くなるよう
5年未満	高齢者の	介護確定率が下がる
5年未満	担当地域の高齢者の	健康の主な障害要因を明らかにする
5年未満	住民の方に	介護保険サービスの利用を分かりやすく説明する
5年未満	高齢者の	低栄養状態がへる
5年未満	高齢者が	自立して生活できる
5年未満	担任地区で	閉じこもり、独居老人の把握、地域への参加を促す。（適切な支援を行う）
5年未満	高齢者が	生きがいを持ち、楽しくいきいきとすごしていける

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	担当地域において	普段の生活に、健康的な習慣を1つでも取り入れてもらう
5年未満	高齢者の	介護予防活動が推進される
5年未満	当市において	毎年認知症サポーター養成数を200名にする
5年未満	担当地域の要介護者割合が	10年後、減少している。
5年未満	地域の	結核罹患率を10年後に10%以下にする
5年未満	(業務担当)結核患者の	治療及び治療終了後のフォローを100%にする
5年未満	結核治療者の	治療成功率を100%にする
5年未満	担当の結核業務において	患者で不明者を出さず管理する
5年未満	HIV受検者数を	年間200人以上にする
5年未満	地域住民が	感染症の拡大防止ができる
5年未満	結核p tの接触者検診率を	100%にする
5年未満	住民において	感染症罹患時の不安軽減や、適切な対処方法を実施できる
5年未満	難病を持つ患者さんが	住み慣れた地域で安心して生活できる(在宅療養)
5年未満	難病患者さん(対象者)と家族が	病気であっても、いきいきと笑顔で生活を送れるようにする
5年未満	患者会の	出席率を高める
5年未満	難病患者の	安全・安楽な在宅療養の継続
5年未満	精神ケースが	自立した生活ができる
5年未満	精神疾患を抱える母が	相談機関を活用しながら育児ができる
5年未満	地域に暮らす精神患者の	病状の安定する居場所作りする、病状悪化の早期発見する
5年未満	精神疾患を持つ患者さんが	安心して地域で生活できる
5年未満	担当地域において	心身障害者が安心して安全に地域で暮らせる
5年未満	精神疾患のある患者さんが	一人で抱え込まず、少しでも気持ちが楽になる
5年未満	担当ケースにおいて	相談しやすい環境を提供できる
5年未満	担当業務において	他PHNが困らない
5年未満	担当校区において(全体)	フォロー予定者へのフォローを毎年100%にする
5年未満	担当地域において	保健活動が住民に周知される
5年未満	担当地域において	地域の健康課題を整理する
5年未満	担当地域の関係機関において	情報支援し地域の健康づくりを多面的に行なえる
5年未満	住民に	親しみ易く、気軽に声をかけてもらえる
5年未満	住民に対する	サービスの質の向上
5年未満	地域の住民に	身近な相談者となる
5年未満	地域住民と	健康なまちづくりを一緒に行う
5年未満	担当地域において	個別的に支援する
5年未満	担当地域において	保健師の仕事の内容を理解し、活用してもらう
5年未満	担当地域において	自分の健康に関心を持ち、取り組むことができる
5年未満	地区担当保健師が	高いモチベーションを持って特定保健指導に取り組める
5年未満	関係機関が	円滑に連携する
5年未満	地区担当の人々と	積極的に関わることで地区の潜在的問題を把握する
5年未満	地域の	ソーシャルキャピタルを高め、つながりのなかで新しい発想による地域社会のイノベーションがおこる
5年未満	担当事業(教室)において	ニーズに応じて構成を検討、参加率向上
5年未満	区民に	必要な情報を正確に伝える
5年未満	住民の方の	相談などに対応し、信頼関係をつくる
5年未満	緊急対応が必要な方に対して	臨機応変な判断と、適切な支援を行う
5年未満	担当地域において	インフォーマルサービスに顔を出し、地区把握する
5年未満	担当健診において	疾病・障害の早期発見・早期治療
5年未満	担当地区の	地区診断を行い、ニーズを把握し、地域に還元できるよう保健活動を展開していく
5年未満	地域住民の	様々な相談にのることができる
5年未満	担当地域において	整理した地域の健康課題に対する対応策を検討し、実施する
5年未満	担当地域に	保健師としての職種を知ってもらい活用してもらう
5年未満	担当地域において	ニーズある知識啓発をする
5年未満	市民の	健康相談件数が増加する
5年未満	住民の	保健事業参加数を増やす
5年未満	担当地区の方が	相談しようと思ってくれるPHNになる
5年未満	担当地域において	関係機関が協働して住民を支援できる
5年未満	担当地域において	地域とのつながりを持つ
5年未満	住民が	より必要とする事業を展開する
5年未満	事務処理の	効率化をあげるとともにミスしにくい(マニュアルシステム)を作る
5年未満	対人において	あらゆる人にバリアをはずずにコミュニケーションをとれる
5年未満	対象者に	不利益がでない
5年未満	担当地域に	責任をもてる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年未満	眼前の対象者（個人）に	真心こめて、できる限りのことをして、満足度の高い信頼されるサービスを提供すること
5年未満	目の前の方が	納得し、できるかぎりいい気持ちで帰れる
5年未満	担当地域において	健康課題を分析して介入していく
5年未満	健康教育をうける人の	健康理解をすすめる
5年未満	担当地域において	かかりつけ保健師になる（何か心配なことがあれば相談にきてくれる、頼られる保健師）
5年未満	対象者との間に	信頼関係を築ける
5年未満	担当地域の対象者を	必要な医療・サービスにつなげること
5年未満	相談に来られる方が	相談することによって何らかの癒しを得られる
5年未満	住民の	相談窓口として、保健センターへの来所件数が増える
5年未満	地域で働く他の専門職者に	研修会等で知識、技術等を磨いていただき、よりよい地域づくりをする
5年未満	相談に来た方が	相談してよかったと思ったださる
5年未満	地域住民が	疾病の早期発見・早期治療につなげていける
5年未満	市民の	自殺件数をゼロにする
5年以上15年未満	皆さんが（住民）	安心してらせる
5年以上15年未満	関わった住民が	心身ともに健康である
5年以上15年未満	関わるがあった対象ケースの人が	少しでも良い人生だった、楽しい生活ができたと思える
5年以上15年未満	市において	健康増進する
5年以上15年未満	市の	健康寿命をのばす
5年以上15年未満	対象者が	自分の力で決断できる
5年以上15年未満	対象住民が	望む生活がなるべく地域で行える
5年以上15年未満	担当ケースの	生活が向上していく
5年以上15年未満	担当する教室参加者が	自主活動へ移行できる
5年以上15年未満	担当域で	健康への意識が向上する
5年以上15年未満	担当者の	ケアプランに記載している目標達成
5年以上15年未満	担当地域において	自立して生活できる人が多くなる
5年以上15年未満	担当地域において	健康レベルが上がる
5年以上15年未満	担当地域において	健康課題に対し苦悩している人をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	住民どうしがつながり、関係ができることで、地域力が高まる
5年以上15年未満	担当地域において	地区住民が自主的に健康福祉のため活動
5年以上15年未満	担当地域において	住民が自分たちの地域の健康課題に気付き、その対応策を考え、実践につなげる力をみにつけていく
5年以上15年未満	担当地域において	それぞれが自立して健康づくりする
5年以上15年未満	担当地域の	健康力をあげる
5年以上15年未満	担当地域の人が	死なない（自殺・DV・虐待）
5年以上15年未満	担当地区ケースが	安心して生活できる
5年以上15年未満	担当地域において	母子、成人の健康水準の向上
5年以上15年未満	担当地域の市民が	健康にいきいきと生活できる
5年以上15年未満	担当地域の住民にとって	安心安全で健康なまちづくり
5年以上15年未満	担当地域の住民の	疾病を予防する
5年以上15年未満	担当地域の保健委員会等が	地域のつながりが深まり、自主的に健康づくりや介護予防に取り組める
5年以上15年未満	地域を	元気で明るいまちにする
5年以上15年未満	地域全体の	健康レベルが向上する
5年以上15年未満	町の	人と人がつながるまちづくり
5年以上15年未満	本市が	元気にまちになる
5年以上15年未満	市民が	笑顔になる
5年以上15年未満	市民が	予防可能な病気で命を短かくすることをなくす
5年以上15年未満	市民が	自分で自分の健康を守る力がつけられるよう支援する
5年以上15年未満	市民が	健康づくりについて関心を持つようになる
5年以上15年未満	市民が	健康に暮らせる
5年以上15年未満	市民が	元気で暮らせる市・町になる
5年以上15年未満	市民が	その人らしく、健康である（単に身体的に限らず）
5年以上15年未満	市民が	健康づくりに取り組む
5年以上15年未満	市民に	運動の必要性を意識し、行動してもらう
5年以上15年未満	市民の	健康寿命を延ばす
5年以上15年未満	市民の	健康づくり、疾病予防
5年以上15年未満	市民の	健康が向上する
5年以上15年未満	市民の	生活習慣病の予防の理解普及をはかる
5年以上15年未満	市民ひとりひとりが	住み慣れた地域で生きがいを持っていつまでも暮らし続けられる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	住民が	幸せに生活する
5年以上15年未満	住民が	健康を保持・増進できる
5年以上15年未満	住民が	健康に関心を持ちいきいきと生活する
5年以上15年未満	住民の	心身の健康が向上する
5年以上15年未満	住民の	健康を守る
5年以上15年未満	住民の	自己効力感が高まり、生活習慣の改善が継続する
5年以上15年未満	住民の方が	少しでも心地よく地域で過ごせる
5年以上15年未満	住民みなさんの	健康を守り、楽しく暮らすことができるようにする
5年以上15年未満	住民自らが	自分の健康問題に積極的にとりくむ
5年以上15年未満	全ての住民が	心穏やかな気持ちで生活できる
5年以上15年未満	全市民が	自分らしい生活をしていると100%答えられる
5年以上15年未満	地域住民が	いつまでも住み慣れた場所で生活することができるよう支援する
5年以上15年未満	地域住民が	楽しく生活できる
5年以上15年未満	地域住民が	豊かで幸せな人生を送る
5年以上15年未満	地域住民が	自らの力で健康的な生活を維持していく
5年以上15年未満	地域住民が	健康で幸せに暮らせる
5年以上15年未満	地域住民が	健康で生活できる
5年以上15年未満	地域住民が	自分らしく自立した生活を送る
5年以上15年未満	地域住民が	自分らしく生活できる（QOLの維持・向上）
5年以上15年未満	地域住民に	心身ともに元気になってもらう
5年以上15年未満	地域住民にとって	自らが各々の健康管理ができる、地域づくりができる
5年以上15年未満	地域住民の	健康観を高める
5年以上15年未満	地域住民の	健康意識を高める
5年以上15年未満	地域住民の	持つ力を引き出し、発揮させる
5年以上15年未満	地域住民の	QOLが向上する
5年以上15年未満	地域住民の	健康水準が上がる
5年以上15年未満	地域住民の	健康観があがる
5年以上15年未満	地域住民の	早世と障害の予防をする
5年以上15年未満	地区住民の	健康増進する
5年以上15年未満	町民の	自己決定、自分のなりたい姿（理想の姿）に近づけるきっかけとなる（住民力を高める）
5年以上15年未満	本市民が	孤立しない
5年以上15年未満	担当地域において	地域の絆が深まる
5年以上15年未満	すべての住民に	健康な生活を送ってもらう
5年以上15年未満	町民が	健康に関することに関心を持ち、より自分の健康を意識する
5年以上15年未満	住民が	健やかに生活する
5年以上15年未満	担当地域において	地域のつながりが強くなる
5年以上15年未満	市民が	自分を大切にする
5年以上15年未満	地区住民が	自分自身の手で健康維持増進できる
5年以上15年未満	地域住民の	健康状態が改善する
5年以上15年未満	住民が	自分で健康問題に対処する力を身につける
5年以上15年未満	本町において	住民の健康意識が高まる
5年以上15年未満	担当ケース・家族が	自ら自分の健康レベルがあがるよう生活を改善する
5年以上15年未満	町民が	生きがいをみつける
5年以上15年未満	地区住民の	健康づくりを意識する人を増やす
5年以上15年未満	住民が	住みなれた地域で安心して暮らせる
5年以上15年未満	担当地区の住民が	健康で生活できる
5年以上15年未満	本市に	元気な人が多くなる
5年以上15年未満	市民の	健康寿命を伸ばす
5年以上15年未満	担当事業において	参加者が前向きに取り組む
5年以上15年未満	担当地区の	健康度が上がる
5年以上15年未満	地域住民が	安心して生活できる
5年以上15年未満	担当地区の	ネットワークを確立する
5年以上15年未満	担当地域の	自主的な健康づくり活動が活性化する
5年以上15年未満	住民が	健康になる
5年以上15年未満	地域住民の	感染症の早期発見・感染拡大防止する
5年以上15年未満	市民が	満足して人生を全うできる
5年以上15年未満	地域（当市）において	生きがいを持っている人の割合を増やす
5年以上15年未満	地区担当において	健康問題を少しでも解消する
5年以上15年未満	担当地域において	健康不安をかかえたまま孤立している人がゼロになる
5年以上15年未満	住民が	住民主体で健康行動がとれる
5年以上15年未満	地域住民の	すみやすいまちづくりのため活動
5年以上15年未満	担当地域の住民が	自分らしい人生を送るために健康が大切だと思える

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	〇〇における	H23に食育に関心を持っている市民の割合を90%にする
5年以上15年未満	全市民が	困った時に誰かに相談できると100%答えられる
5年以上15年未満	市民の	健康水準の向上、健康意識の向上
5年以上15年未満	皆さんが	意欲をもって自分のことにとりくめる
5年以上15年未満	住民が	健康づくりを心がけた生活に向かえる
5年以上15年未満	担当地域の	人々がより健康で生活できる
5年以上15年未満	住民が	心豊かに生活する
5年以上15年未満	健康課題をもつ人が	自分で生活を振り返り、生活改善でき、行動変容し自らできる→生活の質を高められる
5年以上15年未満	担当地域において	家族で抱えこまずに相談しやすい地域になる
5年以上15年未満	担当地区が	健康を保持増進できる
5年以上15年未満	地域住民が	その人らしく安全に楽しく生活できる
5年以上15年未満	健康づくりボランティア育成において	やりがいのある、中身のある地域活動をしていただける
5年以上15年未満	担当地域が	暮らしやすい地域になる
5年以上15年未満	市住民の	健康感が向上する
5年以上15年未満	市民が	健康に感心をもち、生活したい場で生活できること
5年以上15年未満	保健師へのラブコールに	出来る限り対応する
5年以上15年未満	市民の	健康意識が向上し、健康行動が実践できる
5年以上15年未満	出会う市民が	満足した人生となる
5年以上15年未満	地域住民が	安全・安心に生活できる
5年以上15年未満	地域の人々が	地域コミュニティ活動を楽しむことができる
5年以上15年未満	担当地区において	積極的に健康づくりに取り組む人が増える
5年以上15年未満	担当地域住民の	疾患をもった方、高齢者の方が地域でいきいきと生活する
5年以上15年未満	地区組織が	役割や達成感をもって活動できる
5年以上15年未満	地域住民が	充実した生活ができる
5年以上15年未満	接する住民が	笑顔で帰宅する
5年以上15年未満	市民の	健康意識が高まる
5年以上15年未満	地域（当市）において	低栄養のリスクのある人数を減らす
5年以上15年未満	担当地域の住民が	自ら健康課題に取り組めるようになる
5年以上15年未満	担当のケースの	QOLが向上する
5年以上15年未満	地区組織メンバーが	やりがいをもって活動できるよう、やりがいをもって活動したいと思える
5年以上15年未満	当県が	住みやすい所になる
5年以上15年未満	担当地域において	住民が健康で安全に暮らしていける
5年以上15年未満	住民が	健康の意識を高める
5年以上15年未満	障害の有無にかかわらず地区住民すべてが	自己肯定感を高めることができる
5年以上15年未満	市民が	安心して子育てできる地域
5年以上15年未満	全市民が	孤立しないで家族や地区住民とつながっている
5年以上15年未満	担当する家族教室において参加者が	よい変化ができたと感じる人を100%にする
5年以上15年未満	皆さんが	自分の健康とむきあって前向きにうけてとりくんでいける
5年以上15年未満	担当地域において	自分なりの健康感をもちいきいきと生活できる
5年以上15年未満	管内の妊婦・母親全員において	気軽に相談できる窓口であると思える
5年以上15年未満	市において	育児不安や虐待がへり、たのしく育児ができる人が増える
5年以上15年未満	思春期の若者の	予期せぬ妊娠、性感染症りかんをゼロにする
5年以上15年未満	相談に来られた保護者が	自信をもって子育てできる
5年以上15年未満	担当業務において	母親の育児不安を軽減する
5年以上15年未満	担当地域での	赤ちゃん訪問100%実施し、お母さんに元気に子育てしてもら
5年以上15年未満	担当地域において	母と子が楽しく暮らせる
5年以上15年未満	担当地域において	こども達全てがすこやかに成長する
5年以上15年未満	担当地域において	虐待発生をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	育児を安心してできる人たちが増える
5年以上15年未満	担当地域において	毎年、虐待件数を0件にする
5年以上15年未満	担当地域において	笑顔で子育てする人が増える
5年以上15年未満	担当地域において	児の発達状況未把握者をゼロにする。
5年以上15年未満	担当地域において	子育て支援のネットワークの形式
5年以上15年未満	担当地域において	すべての家庭の母と子が安定した生活・子育てしながらすごせる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待死亡事例をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	虐待死亡をゼロにすること
5年以上15年未満	担当地域において	乳幼児の顔と名前を一致させる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	担当地域において	1才半、3才児健診の受診率が100%になる
5年以上15年未満	担当地域において	育児不安をかかえたままの母親・父親がゼロになる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待ケースゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	育児不安の解消をする
5年以上15年未満	担当地域において	障害児の発見を100%できる
5年以上15年未満	担当地域の親が	親になれてよかったとかんじられる
5年以上15年未満	担当地域及び市内において	児童虐待0%にする
5年以上15年未満	担当地域住民の	子どもが健やかに成長
5年以上15年未満	担当地域において	母子の健診受診率100%をめざす。
5年以上15年未満	担当地域の	未就学児の状況把握を100%する
5年以上15年未満	担当地域の	出生児全員100%の新生児、乳児訪問する
5年以上15年未満	当市の	虐待発生件数をゼロにする
5年以上15年未満	18才未満の子をもつ保護者に対して	子育てが楽しいと思える割合60%にする
5年以上15年未満	育児をしている母親が	孤立せず育児ができる
5年以上15年未満	育児中の方が	一人で悩み、涙を流すことがゼロになる
5年以上15年未満	育児不安が高い保護者の	育児不安軽減、虐待予防
5年以上15年未満	区内の出産した産婦に対して（当保健センターの担当地域全体）	今年度の新生児訪問率を前年度以上（37%以上）にする
5年以上15年未満	子育てで家庭の人々が	楽しく子育てできる（虐待ゼロ）
5年以上15年未満	子育て中のお母さんが	この町で子育てできてよかったと思える
5年以上15年未満	子育て中の親子が	地域で安心してかつ支え合いながら子育てできる環境が整う
5年以上15年未満	子育て中の母の	不安・心配事を少しでも解消する
5年以上15年未満	子育て中の母親が	自分なりの楽しい子育てができる
5年以上15年未満	市在住の子どもと母親達の	育児不安が軽減し、安心して子育てができる
5年以上15年未満	市内に住む乳幼児とその家族が	この市に住んでいて子育てについて相談しやすい
5年以上15年未満	市内の子どもたちが	健やかに育つ
5年以上15年未満	市内の子どもの	発達を促す
5年以上15年未満	市内の子育て中の親の	育児不安の軽減をする
5年以上15年未満	新生児訪問の対象者が	赤ちゃんの成長・育児について安心してもらえる
5年以上15年未満	担当地域の（母子）保護者が	平等に健康に関する知識を得ることができる
5年以上15年未満	担当地域の産婦さんが	安心して自信をもって子育てしていける
5年以上15年未満	担当地域にすむ母親が	それぞれの状況に合わせて、健やかに育児ができ、子どもが成長していく
5年以上15年未満	担当地域の愛育班が	楽しく活動できる
5年以上15年未満	担当地域の子育て中の保護者が	子育ての悩みを解決し安心して育児ができる
5年以上15年未満	担当地域の母子において	育児不安を解消する
5年以上15年未満	地域で育児をする母親が	育児不安をかかえて育児をする母親がいなくなる
5年以上15年未満	地域の子育て世代が	役割を發揮できる
5年以上15年未満	地域住民の	育児力アップする
5年以上15年未満	地区在住の母子（乳幼児とその保護者）が	参加できたり、交流できる機会や場が今より増える（今、場3ヶ所、機会10回/月）
5年以上15年未満	町の乳幼児の	虐待死0にする
5年以上15年未満	町内の母親・家族の	育児不安を軽減する
5年以上15年未満	乳幼児が	健康に発育発達する
5年以上15年未満	乳幼児の	発達障害の予防・早期発見・早期療育へのコーディネートをする
5年以上15年未満	乳幼児の	むし歯数がゼロになる
5年以上15年未満	乳幼児の	健診受診率を100%に近づける
5年以上15年未満	乳幼児への	虐待発生件数をゼロにする
5年以上15年未満	発達障害児の	早期療育支援率50%
5年以上15年未満	母と子に	すこやかな成長と精神の安定をもたらす
5年以上15年未満	母子が	育児力をつける
5年以上15年未満	母子において	フォローの支援体制を整備する
5年以上15年未満	母子教室の	非継続者を30%以上にする
5年以上15年未満	母子健診のフォロー、教室の参加児に	発達を促す保育ができる（発達の伸びがみえる）
5年以上15年未満	母子保健業務において	育児不安が少なくなる
5年以上15年未満	母親の	育児ストレスが軽減する
5年以上15年未満	本市の子ども達の	虐待死亡件数が毎年ゼロになる
5年以上15年未満	未就学児訪問において	全件の訪問、状況の把握
5年以上15年未満	養育困難な母子のケースを	少しでも安心して、安全に暮らせるよう支援する
15年以上25年未満	地域の若者世代に	健康に関心のある人の率を80%にする
15年以上25年未満	管轄地域における	未成年者の喫煙率ゼロにする

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	市内の親世代が	安心して子育てに向かえる
5年以上15年未満	地域の生後4か月未満の母子の	新生児訪問実施100%
5年以上15年未満	市内の	子育て中の方のサポートをする
5年以上15年未満	担当地域において	児童虐待発生件数をゼロにする
5年以上15年未満	母子において	気がねなく相談してくれる人が増加する(相談日)(現在より)
5年以上15年未満	担当地域において	子育てのネットワークができる
5年以上15年未満	乳幼児の	健やかな発達・発育を支援する
5年以上15年未満	乳幼児健診を受けた父母の	乳幼児健診満足度100%にする
5年以上15年未満	子どもが	その誕生を周囲から喜ばれ健やかに育つ
5年以上15年未満	市内在住母子の	乳幼児健診での育児不安を訴える割合が減る
5年以上15年未満	担当地域の乳幼児が	それぞれの健康を保ち、生き生きと育つ
5年以上15年未満	乳幼児健診後のフォロー率を	100%カバーする
5年以上15年未満	発達の課題をもつ児について	地域の人々が理解する
5年以上15年未満	担当の1才6か月健診において	1才6か月児健診、未受診者を0件にする
5年以上15年未満	担当地域において	子育て中の保母者、高齢者が孤立せず、一つの場所でサロンできる
5年以上15年未満	本市において	乳幼児健診で所在未把握の児をゼロにする
5年以上15年未満	市内の子どもの	病気・障害の早期発見、早期治療・療育する
5年以上15年未満	町内の子供の	むし歯を予防する
5年以上15年未満	市内での	虐待発生件数をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	子どもの虐待死亡ゼロを継続
5年以上15年未満	発達支援が必要な子どもたちが	今後社会生活で困らない様に早期発見し、支援やサポートが適切に確立される
5年以上15年未満	子育てのママの	乳がん検診受診率向上する
5年以上15年未満	発達障害児などが	もっている力を発揮できるよう各教室が充実する
5年以上15年未満	担当地域において	出生した未熟児に対するフォローを100%実施する
5年以上15年未満	子育てをしている方が	安心して子育てをしていく
5年以上15年未満	担当地域の対象が	育児不安がなく楽しくその人らしく子育てする
5年以上15年未満	子どもの	成長・発達を促す
5年以上15年未満	乳幼児を抱える母の	育児不安を解消する
5年以上15年未満	母親が	楽しく育児できる
5年以上15年未満	担当地域において	育児の悩み、不安が解消する人が増加する
5年以上15年未満	管内の乳幼児が	すこやかに成長できる市である
5年以上15年未満	妊婦とその家族の	喫煙をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域の母子に	健やかな成長をしてもらう
5年以上15年未満	子育てを頑張る母子が	お互いの存在を愛しいと感じて生活できる
5年以上15年未満	担当地域において	子育てしてる方が問題を一人で抱えこまない
5年以上15年未満	保護者にとって	育児負担が少なく、楽しく育児する
5年以上15年未満	乳児期・幼児期の子どもをもつ保護者において	育児不安をもつ保護者0%(不安を持っていても自己の力で解決できる)
5年以上15年未満	本市の母親の	メンタルヘルスの向上(産後うつ未治療者が減少する)
5年以上15年未満	担当地域において	子どもの虐待をゼロにする
5年以上15年未満	子育て中の方が	子育ての悩みを打ち明けられる
5年以上15年未満	子育て中のママの	不安を軽減する
5年以上15年未満	市内に住む乳幼児とその家族の	乳幼児健診100%にする
5年以上15年未満	生後4ヵ月未満の乳児の	育児不安の保護者の軽減
5年以上15年未満	子供達が	自己肯定感を今以上に高められる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待死亡件数をゼロに保つ
5年以上15年未満	定期予防接種対象者の予防接種受診率が	100%になる
5年以上15年未満	担当地域住民の	母親が楽しく安心して子育てできる
5年以上15年未満	担当地域において	母子の孤立ゼロ
5年以上15年未満	発達支援が必要な対象者へ	必要な時期、タイミングをみて、必要な療育等につなげる
5年以上15年未満	子育て中の	新生児訪問2ヵ月以内にする
5年以上15年未満	担当母子ケースにおいて	育児不安が解消され、子どもと楽しく生活できる
5年以上15年未満	母子保健推進員が	全員「やりがいがある」と感じられる
5年以上15年未満	担当地域の親子にとって	気兼ねなく何でも相談できる窓口(人)である
5年以上15年未満	出産後の母の	不安を解消し仲間づくりをしてもらう
5年以上15年未満	母子が	安心して育児できる
5年以上15年未満	住民(母子)が	安心して子育てができ、すこやかに成長する
5年以上15年未満	産婦訪問において	母乳哺育者の増加
5年以上15年未満	発達の面で心配な幼児をもつ保護者が	必要なサービスを受け安心して生活ができる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	地域において	訪問した乳児の母・家族全員が育児に不安なく育児できる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待数がゼロになる
5年以上15年未満	地域の母親たちが	仲間づくりしながら育児能力を高めつつ自信をもって育児できる
5年以上15年未満	子育て中の親へ	十分な支援を行うことで楽しく育児できる
5年以上15年未満	担当地域において	乳幼児健診受診率100%にする
5年以上15年未満	母子の	虐待数を減らす
5年以上15年未満	子どもたちを	安心安全な環境で育児する
5年以上15年未満	子育て家庭が	虐待のない生活をおくる
5年以上15年未満	本市において	虐待を受ける児童、幼児、乳児を0にする
5年以上15年未満	担当地域において	安心して子育てが100%できる
5年以上15年未満	家族の	育児サポート向上
5年以上15年未満	担当地域において	障害児が療育を受けられる
5年以上15年未満	乳幼児を育てる母の	育児不安の軽減・メンタルヘルスの安定・子育てを支援する
5年以上15年未満	親が	妊娠・出産・育児を通じて成長する
5年以上15年未満	町内の母子に	安心して子育てをしてもらう
5年以上15年未満	担当地域において	予防接種率95%以上である
5年以上15年未満	子育て世代の親が	育児不安、虐待に至ることを予防する
5年以上15年未満	担当地域の	乳幼児の顔を今よりも多く把握する
5年以上15年未満	担当地域において	育児不安を抱える母親の数が0件になる
5年以上15年未満	本市の子供達の	予防接種接種率をupさせる
5年以上15年未満	市内の親子が	よりよい関係をもつ
5年以上15年未満	保育所・小中学校の担当者が	子供の発達に関する共通理解をして子供に関われる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待発生ゼロにする
5年以上15年未満	全市の	母子保健活動の指標がよい方向に向かう
5年以上15年未満	若年者に対して	性教育を実施し、自分の体を守る
5年以上15年未満	妊産婦を対象にした教育において	虐待予防の視点を取り入れた教育を行なう
5年以上15年未満	発達障害児が	早期に発見され、早期療育につながる
5年以上15年未満	担当地区の子どもたちが	安全で安心して楽しく暮らしていける
5年以上15年未満	育児中の親が	自信をもって育児できるよう応援する
5年以上15年未満	乳幼児（障害児を含む）	健やかに成長・発達できる
5年以上15年未満	乳幼児を育てる家族が	孤立しない
5年以上15年未満	担当地域において	子供たちがすこやかに育ち、豊かな子供時代が持てる
5年以上15年未満	赤ちゃん訪問対象者に対し、	全員に訪問し、状況把握でき、虐待予防につながる
5年以上15年未満	乳児期・幼児期の子どもをもつ保護者が	子の発達状況を理解し、応じた関わりができる
5年以上15年未満	本市の乳幼児を育てる保護者の	生活習慣病予防に関心が高まる
5年以上15年未満	発達障害の教室で	PHNが入りこみすぎず、母どうしの交流で母の悩み・苦悩を軽減できる
5年以上15年未満	市内に住む乳幼児とその家族	虐待児0にする
5年以上15年未満	子どもを持つ母が	安心して育児ができるよう支援する
5年以上15年未満	市在住の子ども達の	虐待を限りなく減らす
5年以上15年未満	担当地域において	育児不安を軽減する
5年以上15年未満	乳幼児健診未受診者の	全数把握をする
5年以上15年未満	子育て中、	育児相談者がいなくて困っている人が減少する
5年以上15年未満	育児中の母へ	育児不安を解消し自信をもって子育てしてもらう
5年以上15年未満	担当地区での	虐待ゼロ
5年以上15年未満	子どもに対して	虐待の発生件数を0にする
5年以上15年未満	子ども達が	健康で成長していく
5年以上15年未満	子育て不安の母が	減少する
5年以上15年未満	妊婦さんが	安心して出産できる
5年以上15年未満	担当地域において	虐待の発見を100%できる
5年以上15年未満	40才以上の市民の	医療費が減少する
5年以上15年未満	HbA1C5%の住民に	来年の健診結果も維持する
5年以上15年未満	運動教室参加申込者が	正しい運動習慣を身につける
5年以上15年未満	業務担当において	健診受診率高値を保つ
5年以上15年未満	区民の人が	年に1度は健診を受ける
5年以上15年未満	現在40～70才の市民が	将来的に健康障害になる人を減らす
5年以上15年未満	市全体で	健診受診勧奨者未受診ゼロにする
5年以上15年未満	担当地域で	新規透析導入患者をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	10年後、糖尿病罹患率を20%減少させる
5年以上15年未満	担当地域において	健診未受診者ゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	がん死亡が減る
5年以上15年未満	担当地域において	ウォーキング人口をふやす

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	担当地域の対象に	健診受診率（乳健）100%にする
5年以上15年未満	担当地区で	特定保健指導率（接触率）100%
5年以上15年未満	担当地区において	生活習慣病予防に取り組む人が増加する
5年以上15年未満	担当地区において	特定健診受診率を40%以上にする
5年以上15年未満	担当地区住民の	糖尿病の軽減する
5年以上15年未満	地域全体の	特定健診受診率を16.6%から65%にする
5年以上15年未満	地区（担当）において	特定健診受診率50%以上
5年以上15年未満	町民が	がん検診を受診し、がんを予防してもらう
5年以上15年未満	当市の19～64才の人が	健康指標を達成する
5年以上15年未満	二次予防対象者に対して	改善や維持する
5年以上15年未満	健診の	未受診および状況未把握件数をゼロにする
5年以上15年未満	積極的支援該当者の	体重および腹囲、検査データが改善すること
5年以上15年未満	市住民において	特定保健指導実施率50%以上受講する
5年以上15年未満	市民が	検診を受診しやすい体制づくり
5年以上15年未満	市民に	歯周疾患についての知識普及啓発を検診を受診する人を増やす
5年以上15年未満	市民の	特定健診、特定保健指導の受診率を向上させる
5年以上15年未満	市民全体において	がん検診受診率60%にする
5年以上15年未満	住民の	メタボ率が下がる
5年以上15年未満	住民の	疾病罹患率が下がる
5年以上15年未満	全住民	がん検受診者数が増加する
5年以上15年未満	地域住民の	健診・がん検診受診率upする
5年以上15年未満	地区住民の	健康実態に基づいた保健指導をする
5年以上15年未満	地区住民の	疾病三大死因割合を減らす
5年以上15年未満	町民において	糖尿病予備軍を減らす（ゼロにする）
5年以上15年未満	特定健診の対象者において	受診率を5%上昇させる（1000人増加）
5年以上15年未満	特定健診事業において	受診率向上する
5年以上15年未満	特定健診対象者の	受診率が上がる
5年以上15年未満	特定健診対象者の	特定健診受診率向上
5年以上15年未満	特定保健指導において	保健指導支援率を上げる
5年以上15年未満	特定保健指導対象者の	多くが指導を受け、生活習慣や結果が改善する
5年以上15年未満	特定保健指導対象者の	メタボリスク減少100%にする
5年以上15年未満	特定保健指導対象者へ	生活習慣を振り返り改善してもらう
5年以上15年未満	市職員の	喫煙率の低下
5年以上15年未満	がん精検受診率を	90%以上にする
5年以上15年未満	市民に	がん検診を受診する人を増やす
5年以上15年未満	市民全体において	特定健診受診率50%にする
5年以上15年未満	特定保健指導対象者が	健康づくりに1つでも取り組み始める
5年以上15年未満	市民の	がん検診受診率がアップする
5年以上15年未満	特定保健指導において	保健指導参加者数を増やす
5年以上15年未満	担当市町村において	保健指導実施率を30%にする
5年以上15年未満	乳がん・子宮がん検診の	受診率が上がり、死亡率が下がる
5年以上15年未満	担当地域において	5年後、健診受診率を20%増加させる
5年以上15年未満	特定保健指導対象者において	健康的な生活習慣へ導く
5年以上15年未満	健診結果後の保健指導において	1人でも多くの受診者が自己管理することの大切さを感じていただける
5年以上15年未満	市職員の	生活習慣病の低下
5年以上15年未満	担当地域において	健診（検診）受診率を上げる
5年以上15年未満	市民の	がん検診、受診率アップする
5年以上15年未満	住民が	生活習慣病やがん等の早期発見、早期予防できる
5年以上15年未満	担当地区に住む成人が	自分の健康に興味を持ち、将来起こりうる疾病を予防できる
5年以上15年未満	保健指導対象者において	半年間でメタボ脱出できる
5年以上15年未満	担当地区において	糖尿病について正しい知識を普及する
5年以上15年未満	脳卒中患者が	地域でリハビリを受けながら自宅で療養し、自分らしい暮らしができる
5年以上15年未満	担当地域において	特定健診の受診率をあげ、健康問題について考えてもらう
5年以上15年未満	特定保健指導対象者が	減量し、血液の状態が改善する
5年以上15年未満	成人保健事業対象者が	自分らしい生活を送るための健康づくりの支え手になる
5年以上15年未満	地域の	がん精検率100%にする
5年以上15年未満	特定保健指導対象者の	階層化が翌年に変化する
5年以上15年未満	地域全体の	特定健診受診者のうち積極的支援と動機付け支援の方への支援を14%から50%にする
5年以上15年未満	特定保健指導対象者が	自身の体や生活習慣について気付き、何か一つでも取り組んでもらう
5年以上15年未満	特定保健指導対象者の	生活習慣が改善され、一人一人が生活習慣病予防に取り組める

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	特定保健指導対象者の	健康課題に対する行動変容
5年以上15年未満	市内の	がん検診受診率をupさせる
5年以上15年未満	特定健診対象者が	今年度受診率55%になること
5年以上15年未満	検診をうけた市民が	適切な精密検査を受けられる
5年以上15年未満	罹患率を	20%以下にする
5年以上15年未満	担当地区における健診事後フォローを	毎年度100%にする
5年以上15年未満	市民の	健(検)診、受診率を上げる
5年以上15年未満	市民の	特定健診の受診率が増加する
5年以上15年未満	市住民において	特定健診30%以上受診する
5年以上15年未満	市全体で	特定健診受診率が上がる
5年以上15年未満	特定健診受診者の	要医療が100%医療機関受診できる
5年以上15年未満	がん検診受診率を	5%増加させる
5年以上15年未満	市民に	特定保健指導をし、目標を達成してもらう
5年以上15年未満	地域住民において	健康相談・教育に参加し意識を高める人が現状より増える
5年以上15年未満	がん検診を受ける市民が	満足して、受診できる
5年以上15年未満	担当市町村において	運動(体操)習慣のある人が50%になる
5年以上15年未満	市民の	がん検診受診率が50%以上になる
5年以上15年未満	市内の成人の	生活習慣病発症予防をする
5年以上15年未満	担当地域において	血糖コントロール不良で未受診の方の全戸訪問をする
5年以上15年未満	担当業務において	若い世代の生活習慣予防
5年以上15年未満	子宮頸がんの対象者が	子宮頸がん予防について理解し、予防ワクチンを接種する
5年以上15年未満	担当地区において	特定健診を受ける人が増加する
5年以上15年未満	担当地域の成人全てに	自身の健康状態を伝える
5年以上15年未満	特定保健指導対象者に	血液検査データ改善のための生活習慣改善方法を支援する
5年以上15年未満	地区住民の	特定健診受診率を上げる
5年以上15年未満	市全域で	がん検診受診率が上がる
5年以上15年未満	健診対象者の	健診受診率50%
5年以上15年未満	特定健診の	受診率を上げる
5年以上15年未満	健診結果説明会に来た受診者が	自分の体の状態を知り、生活習慣を見直す
5年以上15年未満	地域の	検診受診率を30%にする
5年以上15年未満	住民の	がん検診受診率50%になる
5年以上15年未満	市民の	生活習慣病罹患率を低下させる
5年以上15年未満	住民の	健診受診率が上がる
5年以上15年未満	保健指導対象者が	メタボ改善する
5年以上15年未満	担当地域において	特定健診受診率が向上する
5年以上15年未満	接触者健診受診率を	90%以上にする
5年以上15年未満	市民が	生活習慣病を予防する
5年以上15年未満	住民の	食生活の改善
5年以上15年未満	市民の	がん検診の受診率が増加する
5年以上15年未満	市住民において	肺がん検診受診率30%以上
5年以上15年未満	特定保健指導対象者が	特定保健指導をなるべく多く受けてもらえる
5年以上15年未満	区高齢者に	認知症を理解し支え合うまちづくりができる
5年以上15年未満	担当高齢者が	できるだけ介護状態が重くならず過ごす
5年以上15年未満	担当地域において	元気高齢者が増える
5年以上15年未満	地域(当市)において	認知症で行方不明になり無線で探す件数を0にする
5年以上15年未満	地域において	介護予防教室(運動)で参加者全員の運動機能向上または維持する
5年以上15年未満	介護予防において	要介護状態にならない
5年以上15年未満	市内に住む65才以上の住民に	認知症の知識を普及する
5年以上15年未満	担当地域において65才以上の対象者やその家族等が	心身の安定が図られその人らしい生活が送れる
5年以上15年未満	担当地域の高齢者において	二次予防対象高齢者の把握
5年以上15年未満	地域の高齢者が	孤立しないよう地域の人と関わりながら活動的な生活を送れる
5年以上15年未満	町の高齢者の	“健康寿命”をのばす
5年以上15年未満	住民が	認知症に対する正しい理解を得る
5年以上15年未満	本市民が	年をとっても病気になるっても障害があっても満足して生きていける
5年以上15年未満	高齢者の	介護保険認定率が低下する
5年以上15年未満	担当地域において	在宅ケアに満足する家族が100%になる
5年以上15年未満	二次予防事業対象者が	25%は施策参加でき要介護状態になることを予防する
5年以上15年未満	市のオリジナル体操が	ラジオ体操のように知名度があがり、市民の介護予防に活かせる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	介護保険新規認定者が	減少する
5年以上15年未満	担当地域において	介護予防が理解され自主的な活動（1ヵ所以上）となる
5年以上15年未満	高齢者が	一人でも要介護状態等にならない
5年以上15年未満	介護予防事業参加者が	積極的に教室に参加し、機能訓練を行う
5年以上15年未満	介護予防業務において	正しい知識が普及する
5年以上15年未満	高齢者支援において	介護予防を目的に、要支援者、維持・改善を高める
5年以上15年未満	二次予防対象高齢者が	要介護状態にならない
5年以上15年未満	市内の高齢者が	いくつになってもいきいきと自立した生活がおくれる
5年以上15年未満	担当地域において	介護認定者の認定度をかるくする
5年以上15年未満	担当地区において	認知症についての理解者がふえる
5年以上15年未満	高齢者が	元気になること
5年以上15年未満	各地域で高齢者の居場所が	1つでも多くできる
5年以上15年未満	担当地区に住む高齢者が	介護が必要な状態になることを防ぎ、住みなれた地区で生き生きと過ごす
5年以上15年未満	寝たきり者が	自宅でも歯科治療を受け、自分で食べられる喜びを感じる
5年以上15年未満	後期高齢者の	健診の受診率向上及び、健康課題に対する行動変容
5年以上15年未満	一般高齢者が	家庭でも運動の実践ができ、筋力の保持ができる
5年以上15年未満	グループ内の担当保健師が	結核患者管理がわかる
5年以上15年未満	医療を要する感染症の方が	その必要性を理解し、受容し感染予防できる行動を実践する
5年以上15年未満	外国人結核患者の	罹患率が減少する
5年以上15年未満	管轄地域において	感染症の発生件数をゼロにする
5年以上15年未満	対象者の結核患者と家族の	結核への不安が軽減する
5年以上15年未満	担当地域において	結核 p t の支援及び、接触者健診を綿密に行うことで結核のり患率が減少する
5年以上15年未満	担当地域の	感染症のまん延防止する
5年以上15年未満	本市において	予防接種業務等を通し、感染症による死亡率を0%にする。
5年以上15年未満	地域の結核患者さんが	治療期間の間に中断することなく薬を飲み切る
5年以上15年未満	地域住民の	結核罹患率を低下させる
5年以上15年未満	担当地域において	結核の接触者からの発病、感染を早期に発見することで結核のまん延を防ぐ
5年以上15年未満	関係機関スタッフの	感染症対策リーダーを育成する
5年以上15年未満	グループ内の上司が（保健師）	結核患者管理についてわかる
5年以上15年未満	教育関係機関、市教委、学校、児童生徒における	H I V / A I D S に対する正しい知識と理解の普及啓発のため活用される教材を3年内につくる
5年以上15年未満	管轄地域において	感染症の2次感染をゼロにする
5年以上15年未満	感染症に接する方が	対象を理解し、恐れず対処し健康管理する術を獲得する
5年以上15年未満	結核患者の	治療成功率100%にする
5年以上15年未満	保健所管内において	H I V その他感染症ゼロ
5年以上15年未満	担当地区の結核患者の	状況不明者をなくす
5年以上15年未満	地域の薬局が	D O T S にとりくむことができる
5年以上15年未満	H I V の検査前相談において	来所者に適切な助言を行い、感染予防行動を身につけてもらう
5年以上15年未満	地域の	感染症対策ネットワークを作る
5年以上15年未満	グループ内の上司が（保健師）	感染症の仕事内容がわかる
5年以上15年未満	社会福祉施設等で	感染症対策が徹底される
5年以上15年未満	管轄地域において	感染不安のある者の不安を減らす
5年以上15年未満	担当地域において	結核の病状不明者がゼロになる
5年以上15年未満	日頃感染症への関心のない一般層が	感染症を身近なこととして促え、自分の生活をコントロールできる
5年以上15年未満	保健所管内において	感染拡大防止
5年以上15年未満	結核患者が	地域で安心して適切な治療が受けられる
5年以上15年未満	難病患者・家族が	病気についての正しい知識を得る
5年以上15年未満	難病患者の	Q O L の向上
5年以上15年未満	難病患者・家族が	在宅療養しやすくする
5年以上15年未満	難病対策において	難病対策が充実し、患者さんが安心して暮らせる
5年以上15年未満	神経難病患者を支援する者が	共通の言語や視点をもって方向性を統一させて支援する
5年以上15年未満	難病患者・家族が	不安なく生活できる
5年以上15年未満	障害をもちながら	地域で生活していけるよう援助する
5年以上15年未満	障害者に対して	その人らしい生活ができる環境を整える
5年以上15年未満	障害者の方が	安心して地域で暮らせる
5年以上15年未満	精神障がい者の方に	地域で生活する上での問題の解決する
5年以上15年未満	精神障害者が	適切なサービスを選び受けられる
5年以上15年未満	担当地区の精神障害者の	生活の質の向上する
5年以上15年未満	発達障害者が	生きづらさを知り、生きやすくなる
5年以上15年未満	障害・疾患などもつ人の	A D L 低下を防ぎ、その人らしい生活が送れる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	精神障害者の	就労 or 自立支援等少しでも up
5年以上15年未満	精神障害者の	福祉に関する申請がスムーズにすませられる
5年以上15年未満	障害者の方が	自分の希望する仕事につける
5年以上15年未満	デイケアメンバー（精神）が	月1回のデイケアで、できるだけ参加できる
5年以上15年未満	担当地域において	障害をもった方が必要なサービスに結びつく
5年以上15年未満	障害者が	地域住民として生活できる
5年以上15年未満	個別に支援しているケース（精神等）が	その人らしく地域で安心してくらしていける
5年以上15年未満	地域の人に	精神障害者が理解される
5年以上15年未満	精神障害者に対応する事務職員が	障害者と適切なアドバイスができる
5年以上15年未満	障害者の方が	地域で余暇活動に参加できる
5年以上15年未満	社会的困難な状況の方へ	社会的に自立できる
5年以上15年未満	精神保健福祉に関わる職種が	連携する
5年以上15年未満	担当地域において	自死による死亡者をゼロにする
5年以上15年未満	担当地域において	40～64才の自殺者数をゼロにする
5年以上15年未満	市民の	自殺率の低下
5年以上15年未満	自分の地域の住民が	自殺で亡くならない（H17年度の管内の自殺者数になる）
5年以上15年未満	町民において	自殺者をゼロにする
5年以上15年未満	自殺者が	0になる
5年以上15年未満	自殺が	減少する
5年以上15年未満	市民の	不安な気持ちが少しでも楽になる
5年以上15年未満	各機関が	連携できる地域となる
5年以上15年未満	患者家族の	生活がしやすくなる
5年以上15年未満	〇〇市における	H. 24に地域連携クリティカルパスの連携先医療機関を30%にする
5年以上15年未満	係の他職種の後輩が	事業の計画・実施・評価の必要性を理解し、実施できるようになる
5年以上15年未満	健康危機発生時の所内職員が	7割以上参集し、業務にあたること
5年以上15年未満	県内の訪問看護師が	数が増え、質の高い看護を提供する
5年以上15年未満	市町村保健師、栄養士の	特定健診保健指導のスキルが向上する
5年以上15年未満	自分より下の後輩保健師が	保健活動を行う時想像力を働かせながら活動する
5年以上15年未満	新人PHNのプリセプターとして	1年間で自立して訪問・健診を行える
5年以上15年未満	担当業務が	トラブルなく行われる
5年以上15年未満	担当市町村において	脳血管疾患発症率、社会福祉費が減少する
5年以上15年未満	担当地域において	顔の見える、相談しやすい活動をする
5年以上15年未満	担当地域において	本人がもっている力・強さが引き出されたり、足される時に一緒に考え、活動
5年以上15年未満	担当地域において	健康増進のため地域づくりをする
5年以上15年未満	担当地域において	多くの人に存在を知ってもらう
5年以上15年未満	担当地域において	困難事例が解決する
5年以上15年未満	担当地域において要フォロー者を	できるだけ適切な時期に支援する
5年以上15年未満	担当地域の	市民が相談したくなる
5年以上15年未満	担当地域のPHNへ	死因からの統計データを示す（理解する）
5年以上15年未満	担当地区において	地域の人がつながるきっかけづくりとして健康の自主グループの立ちあげ支援をする
5年以上15年未満	担当地区の	健康ニーズを適切に捉える
5年以上15年未満	地域において	住民のことを理解できる
5年以上15年未満	地区の保健委員会が	活性化し、自主的に計画をし活動できる
5年以上15年未満	保健所管内において	TB患者発生をゼロ
5年以上15年未満	市民の方に	窓口にて、適切な対応をして、満足のいく対応ができる
5年以上15年未満	住民に	保健師がどこにいてどんな仕事をしているのか知ってもらう
5年以上15年未満	住民に対し	どんなときも住民の方が主体的に生活できる
5年以上15年未満	住民の	かけ込み寺になる
5年以上15年未満	住民の	1相談窓口として認識してもらう
5年以上15年未満	ケースを担当してくれる地域のケアスタッフが	気持ちよく仕事ができるようになる、やりがいが出るようになる
5年以上15年未満	市民の方から	何でも気軽に相談できる相手になる
5年以上15年未満	市町村保健師の	現任教育体制が整う
5年以上15年未満	担当地域において	予防接種過誤がゼロである
5年以上15年未満	担当業務において	ニーズに合わせて効率的に実施する
5年以上15年未満	担当地域において	困ったらPHNに相談してみようということをめざす
5年以上15年未満	職場で	職員の仕事へのモチベーションが上がる
5年以上15年未満	担当地域の医療・福祉関係者が	連携がスムーズにとれる
5年以上15年未満	本市の全住民において	医療費を軽減させる（病気にかかる人を減らす）

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	担当地域において	全数フォローする
5年以上15年未満	担当地域の対象に	満足できるサービスを提供する
5年以上15年未満	自分自身が	健康になる
5年以上15年未満	管内関係機関の	ネットワーク化する
5年以上15年未満	担当地域において	健康問題を解決するための地域の絆づくりをする
5年以上15年未満	住民に対し	身近な相談者である
5年以上15年未満	地区（地域）住民において	信頼関係を築き、支援しやすい環境を作る
5年以上15年未満	担当地域において	新しい地区活動を考え、実践する
5年以上15年未満	地域住民の	健康課題を明確にする
5年以上15年未満	保健師の	専門性を身につける
5年以上15年未満	県内の保健師が	質の高い保健活動ができる
5年以上15年未満	市町村にとって	健康を視野に入れたまちづくりを促進する
5年以上15年未満	関係機関に	地域ネットワークの連携の大切さを理解してもらう
5年以上15年未満	市民の	特定健診・がん検診の受診率upとなる
5年以上15年未満	住民が	家族の問題から健康問題まで相談でき、次のステップへスムーズに行けるように橋わたしができる
5年以上15年未満	地域住民が	保健師のことを知って生活の中で活用してもらえる
5年以上15年未満	同僚の保健師達と	市民の健康づくりのために、よりよい保健活動が提供できる
5年以上15年未満	担当地域の	市民の悩みが解決したり軽減したりする
5年以上15年未満	市民の方が	相談しやすい、支えとなる
5年以上15年未満	所内保健師が	人材育成の必要性を理解し取り組む
5年以上15年未満	住民の	健康課題を把握し、改善のために企画・立案・実施・評価する
5年以上15年未満	地域の人が	どこに相談したらいいかの道しるべを知らせる
5年以上15年未満	担当地域の	健康問題に住民が気づき取りくみ方法を考える
5年以上15年未満	職場のスタッフが	互いを気遣いながら仕事ができる
5年以上15年未満	担当事業において	評価を行い、地域の健康課題を解決する
5年以上15年未満	管内看護職が	地域住民が安心して暮らせるための（療養）連携が推進する
5年以上15年未満	地域の方たちに	信頼され、ささいなことも相談される
5年以上15年未満	周囲スタッフが	自分の持っている能力をさらにひき出し、伸ばす
5年以上15年未満	先輩や同僚、後輩と	情報の共有をし、一人で抱えこまない（誰でも対応できるように）
5年以上15年未満	担当地域において	相談しやすく、頼りにされる保健師になる
5年以上15年未満	様々な機関と	各機関が必要な所で適切に対応できる体制づくりをする
5年以上15年未満	新任保健師人材育成において	地域をみれる保健師を100%にする
5年以上15年未満	市職員の	メンタルヘルスの向上
5年以上15年未満	相談者が	自分・家族の役割を理解し、自ら進むべき方向性をみつける支援になる
5年以上15年未満	担当地域の対象に	不利益が生じないようにする
5年以上15年未満	職場において	ジェネラリストの保健師になる
5年以上15年未満	自分自身が	常に向上心もちながら働く
5年以上15年未満	本市ケアマネージャーが	自信を持ってケアマネジメント業務が遂行できる
5年以上15年未満	担当地域において	健康づくりに関する地区組織を作る
5年以上15年未満	スタッフ1人1人が	生き生き仕事ができる
5年以上15年未満	対象者の	一人一人に合った支援ができる
5年以上15年未満	市全域で	様々な組織が様々な健康づくりのとりくみをどんどん展開していく
5年以上15年未満	住民に	保健活動を広める
5年以上15年未満	同じ職場のスタッフと	楽しみながら仕事ができる
5年以上15年未満	担当地域の	家庭訪問を今年度より20件増やす
5年以上15年未満	新任保健師において	一人で介護予防マネジメント業務をこなせる
5年以上15年未満	全住民から	信頼される
5年以上15年未満	保健師自身が	いきいきと保健師活動する（≒住民と接する）
5年以上15年未満	地域の関連機関にとって（保相・保育園・福祉他）	気兼ねなく何でも相談できる窓口（人）である
5年以上15年未満	同僚が	働きやすい職場環境を整える
5年以上15年未満	市の	健康課題を明確にし、対策を立案する
5年以上15年未満	地域全体が	一体となって健康づくりを行っていきける
5年以上15年未満	担当地区の	児童虐待・高齢者虐待数がへる
5年以上15年未満	担当地域の住民が	子どもからお年寄りまですべての顔がわかるような保健活動ができる
5年以上15年未満	住民の	ニーズを把握し、その人に合った支援ができる
5年以上15年未満	他の専門職や事務職と	市民がより健康であるような施策を展開できる
5年以上15年未満	市内の高齢者が	地区の担当保健師を知っている
5年以上15年未満	職場の保健師自身が	ピリピリせず、生き活きと仕事できる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
5年以上15年未満	市民の方に	支援サービスのつなぎ役となる
5年以上15年未満	後輩に	保健師の仕事を理解してもらえる
5年以上15年未満	所内職員が	市民の健康危機発生時（特に自然災害）にすぐ対応できる
5年以上15年未満	市役所職員が	心身ともに健康を保ち、住民の生活を支える業務が続けられる
5年以上15年未満	本市において	円滑に予防接種業務が実施されること
5年以上15年未満	職員の	二次健診受診率を半分にする
5年以上15年未満	地域看護学実習生が	保健所機能を理解し、保健師に魅力を感じ、将来保健師として働く
5年以上15年未満	担当地域の要フォローケースにおいて	未把握件数ゼロにする
5年以上15年未満	免許申請者の	書類不備ゼロにする
5年以上15年未満	被爆者が	援護年等の種類や内容を80%理解する
15年以上25年未満	患者について	治療を完遂すること
15年以上25年未満	県民にとって	質の高い保健サービスを提供できる保健師を育成
15年以上25年未満	県民に対し	健康づくりの必要性や、正しい知識を普及する
15年以上25年未満	県民の	健康課題を解決し、地域全体の健康水準の向上する
15年以上25年未満	個人（ケース）が	疾病や障害に置かれている現状などの意味を見いだす（せる）
15年以上25年未満	市全体の	健康づくりの環境が整う
15年以上25年未満	自分の受け持つ訪問対象者の	全員とかかわり、生活習慣の確認、修正等ができる
15年以上25年未満	多問題ケースの	方向性が3ヶ月以内に出せるように担当ワーカーと問題解決する
15年以上25年未満	担当患者が	治療完遂すること
15年以上25年未満	担当地域が	住んで良かったと思える人が増える
15年以上25年未満	担当地域において	健康づくり推進事業に参加する人数の増加する
15年以上25年未満	担当地域において	85歳になっても地域の集まりに参加できる
15年以上25年未満	担当地域において	健康づくり運動の気運が高まり、各小学校校区に歩こう会などの自主活動グループができる。
15年以上25年未満	担当地域において	健康行動の行える人が増える
15年以上25年未満	担当地域において住民のすべてが	健康問題を解決するために相談できる人がいる
15年以上25年未満	担当地域の	健康状態がよくなる
15年以上25年未満	担当地域の住民が	日々、生活をいそしめる
15年以上25年未満	担当地域住民が	健康な生活が送れる
15年以上25年未満	地域全体が	健康寿命1年のばす
15年以上25年未満	町民が	健康で幸せとつながりを感じて暮らせる
15年以上25年未満	当村において	村全体の健康度が上がる
15年以上25年未満	本市において	健康寿命を伸ばす
15年以上25年未満	市民が	1人でも多く幸福である
15年以上25年未満	市民が	健康に生活する
15年以上25年未満	市民が	健康で生きがいをもちながらその人らしく暮らせる
15年以上25年未満	市民が	心の健康づくりを推進していける
15年以上25年未満	市民が	自らの健康を自らで良くする
15年以上25年未満	市民が	健康でいきいきと生活できる（ほぼ全員が健康だと感じる事ができる）
15年以上25年未満	市民が	自分の命を大切に生きがいを持ち生活する
15年以上25年未満	市民の	健康意識が向上する
15年以上25年未満	市民の	健康状態がより良くなる
15年以上25年未満	市民の健康や命を	守る
15年以上25年未満	市民を	健康にする
15年以上25年未満	市民全てが	どんな身体的状況でもいきいきと生きていける
15年以上25年未満	住民が	健康で生活できる
15年以上25年未満	住民が	元気でいきいきと暮らせるまちづくりができる
15年以上25年未満	住民が	健康に関心をもつ
15年以上25年未満	住民が	安心して生活できる
15年以上25年未満	住民の方に	自分の健康問題について理解してもらい実践してもらう
15年以上25年未満	住民自身が	自分の健康を生活の中で意識できる
15年以上25年未満	全市民において	5年後、健康意識が向上する
15年以上25年未満	全住民が	地域でいつまでも元気でくらししていく
15年以上25年未満	地域住民が	幸福に暮らせる
15年以上25年未満	地域住民が	自分で健康管理できる
15年以上25年未満	地域住民が	セルフケアできる
15年以上25年未満	地域住民が	健康で安心して暮らせる
15年以上25年未満	地域住民が	健康増進につとめる
15年以上25年未満	地域住民が	自己の健康を改善、増進する知識や技術を身につけられる
15年以上25年未満	地域住民が	楽しく暮らせる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	地域住民に	健康の意識をつける
15年以上25年未満	地域住民の	健康増進に取り組む人が増加する
15年以上25年未満	地域住民の	健康水準の底上げすること
15年以上25年未満	地域住民の	健康に関する意識を高揚する
15年以上25年未満	地域住民の	健康観がアップする
15年以上25年未満	地域住民の	健康度の向上によるQOLの向上
15年以上25年未満	地域住民のために	健康度をあげる（すべての住民が心身共に健康と思える）
15年以上25年未満	地区住民に対して	健康を阻害する因子を減らす制度を導入する
15年以上25年未満	町民の	健康意識がプラスの方向に100%向上する
15年以上25年未満	町民の	健康力upする
15年以上25年未満	本市市民に	健康面からその人らしい生き方を支援する
15年以上25年未満	住民が	限りある医療資源を大切に、かしく受診できる力をつけてもらう
15年以上25年未満	市民が	1人でも多く生きがいを持って生活する
15年以上25年未満	所属自治体において	地域の拠点で人と人の交流が活発になる（居場所が歩いていける距離に1ヵ所ずつできる）
15年以上25年未満	市民の	健康意識が向上し、地域のつながりが強くなる
15年以上25年未満	市民の	健康意識が高まる
15年以上25年未満	保健補導員（地区組織）が	健康づくりの担い手としての活動を通し、地域づくり、仲間づくりができる
15年以上25年未満	担当地域において	健康に関心を持つ人が増える（健康推進委員会活動）
15年以上25年未満	住民一人一人が	認められて健康な生活をおくる
15年以上25年未満	担当地域について	住民同志が声かけ、支えあいをする
15年以上25年未満	市民の	健康づくり意識が高揚する
15年以上25年未満	集団（健康課題をもつ）が	行動変容ステージの維持、向上にチャレンジする
15年以上25年未満	市民が	健康に生活できる
15年以上25年未満	市が	健康で生きがいのあるまちづくりに向けた仕組みが出来る
15年以上25年未満	地域住民の方が	自分の力を発揮して自分の健康を守る
15年以上25年未満	地域住民の	生活の質の向上と幸せと感じられる
15年以上25年未満	担当地域において	個人の康健の保持増進をする
15年以上25年未満	地域住民が	ネットワーク作りできる
15年以上25年未満	地域全体の	早生を1割減らす
15年以上25年未満	地域の方に	地域力を高めるためにはどのようにしたら良いか考えてもらう
15年以上25年未満	住民が	健康の保持・増進に必要な知識を得ることができる
15年以上25年未満	地域住民が	元気で生き生き暮らせる
15年以上25年未満	住民が	自分の健康の管理ができる
15年以上25年未満	市民が	地域の中で健康で生活できる
15年以上25年未満	担当地域において	コミュニケーションをとり、助け合いながらいきいきと暮らす
15年以上25年未満	住民が	こころの健康について興味をもつ人が増える
15年以上25年未満	管内住民の	透析患者の発生数を減少する
15年以上25年未満	担当地域において	健康づくりについて関心をもち行動変容できる人を増やす
15年以上25年未満	市民の	健康であると感じている人の割合を10年後に60%にする
15年以上25年未満	地域住民が	正しい知識の習得により健康行動がとれる
15年以上25年未満	区民の	健康への意識が高まる
15年以上25年未満	住民が	少しでも長く自宅で生活できる
15年以上25年未満	住民が	自分の健康づくりに積極的になる
15年以上25年未満	町において	家族・地域の健康づくりに食生活バランスガイド利用者を増やす。（毎年5%ずつ増やす）
15年以上25年未満	町民において	保健、行動をとれる人が増加する
15年以上25年未満	担当地区において	心身ともにセルフケアのできる人が多くなる
15年以上25年未満	本市の	医療費が日本一低くなり心も体も健康な人が増える
15年以上25年未満	担当地域において	悩みながらも地域で生活し続けること
15年以上25年未満	担当利用者の	生活の質を向上する
15年以上25年未満	対象者の	自己決定力が向上する
15年以上25年未満	地域住民に	くらしやすい地域づくりにつながる
15年以上25年未満	本市において	市民が自分の健康は自分で守ることができる
15年以上25年未満	市民が	いきいきと生活する
15年以上25年未満	全市民において	相談者の満足度が上がり相談利用者が毎年増加する
15年以上25年未満	地域住民が	暮らしやすい地域をつくる
15年以上25年未満	担当地域について	自分の健康に関心をもち、自己管理できる
15年以上25年未満	担当する地域住民の	健康レベルが向上する
15年以上25年未満	管轄地域の住民が	適切な時期に適切な医療を受けることができる
15年以上25年未満	地域住民が	安心して生活できる
15年以上25年未満	担当する住民に対して	セルフケア能力が高められる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	担当地域において	健康意識が向上する
15年以上25年未満	自分が担当したり、関わった人の	自己肯定感が高まる
15年以上25年未満	健康サポーターが	生き生きと楽しく地域健康づくりに向けた活動が出来る
15年以上25年未満	地域住民が	自己実現できる
15年以上25年未満	市民が	健康に生活できる
15年以上25年未満	担当地域において	地域全体・市全体の健康増進をする
15年以上25年未満	町の人々が	自分で健康管理ができ、健康行動がとれる人を100%に近づける
15年以上25年未満	地域全体において	健康観が高い人を1割増す
15年以上25年未満	地域住民1人1人が	自分の健康について、自分で考え実践する
15年以上25年未満	住民（特定健診受診者）が	自分のめざすものをもちながら行動変容にむすびつく
15年以上25年未満	住民が	必要な人につながる
15年以上25年未満	住民が	自分達の住んでいる地域を自分達の手で築ける
15年以上25年未満	担当地区の地区役員が	地区組織活動を円滑に行う
15年以上25年未満	担当地域で	人と人が触れあえる（声が掛けあえる）
15年以上25年未満	地域役員が	校区担当保健師と協力することで健康づくりに関心をもつ人がふえる
15年以上25年未満	支援対象の	QOLの向上
15年以上25年未満	担当地区において	地区組織活動が活発になる
15年以上25年未満	担当地域住民が	健やかに老いていける
15年以上25年未満	65才未満の市民の	健康だと思ふ人の割合を5年後に60%にする
15年以上25年未満	住民が	生きがいを持って生活できる
15年以上25年未満	地域住民が	自らの力で健康づくりができる
15年以上25年未満	本市において	健康づくりに関心をもつ人を増やす
15年以上25年未満	県民の	健康危機発生を未然防止する
15年以上25年未満	区民が	虐待死ゼロとなる
15年以上25年未満	県内において	低出生体重児の出生率を低下させる
15年以上25年未満	市内において	すべての子どもが幸せに暮らせるよう親を支援します
15年以上25年未満	担当地域において	乳幼児健診未受診者をゼロにする
15年以上25年未満	担当地域において	虐待の発生件数をゼロにする
15年以上25年未満	担当地域において	育児不安を軽減する
15年以上25年未満	担当地域において	虐待死亡ゼロ
15年以上25年未満	担当地域において	虐待ケースを減らす
15年以上25年未満	担当地域において	乳幼児の虐待の発生を防ぐ
15年以上25年未満	担当地域において	安心して子育てできる
15年以上25年未満	担当地域において	重大な虐待事例がおきない
15年以上25年未満	担当地域において	虐待死亡ゼロ
15年以上25年未満	担当地域において	子育ては楽しいと思える
15年以上25年未満	担当地域において	乳幼児健診受診率を100%にする
15年以上25年未満	担当地域において	乳児（新生児訪問含む）訪問を100%行い、親との関係づくりをする
15年以上25年未満	担当地域において	子育て中の保護者が安心して子育てできる
15年以上25年未満	担当地域において	虐待による乳幼児の死亡0をめざしている
15年以上25年未満	地区担当の住民の	健やかな育児の実践
15年以上25年未満	本市において	虐待死亡発生件数をゼロにする
15年以上25年未満	4か月児までの子のいる家庭を	全数訪問できる
15年以上25年未満	育児中の親に	気軽に相談してもらえる
15年以上25年未満	関わるすべての児が	笑顔で過ごせるまちづくり
15年以上25年未満	子育てをする親が	育児を相談できる人がいる人が100%
15年以上25年未満	子育て中の親が	育児に対する不安や悩みが軽減・解消できる
15年以上25年未満	子育て中の親達が	自信を持って子育てできる
15年以上25年未満	子育て中の母が	安心して子育てできる
15年以上25年未満	子育て中の母親が	安心して子育てできる
15年以上25年未満	子育て中の親が	安心して育児できる
15年以上25年未満	市内の乳幼児の保護者が	楽しく育児ができる
15年以上25年未満	市民が（特に母親）	健やかに育児できる
15年以上25年未満	出産、育児に不安をもつ妊婦を	100%把握し、支援につなげる
15年以上25年未満	将来を担う子どもたちが	安心して望まれて生まれ、健やかに成長するために母親や家族を支援する
15年以上25年未満	親子が	安心して楽しく子育てする
15年以上25年未満	担当する地域の母子において	育児不安が軽減する
15年以上25年未満	担当地域の乳幼児の	虐待死がゼロである
15年以上25年未満	担当地区の未就園の母子が	母子にとってよりよい方法で育児がなされる
15年以上25年未満	地域の小学生までの子どもたちの	う歯保有率を全国平均以下にする

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	地域の未熟児・親に	専門的知識を適切に伝える
15年以上25年未満	市民の（乳幼児の）	虐待による死亡が0である
15年以上25年未満	町のママさん達が	不安を多少もってでも育児が楽しいと思う人を100%に近づける
15年以上25年未満	町の乳幼児健診の	受診率を100%にする
15年以上25年未満	乳幼児において	むし歯保有率を全国平均までへらす
15年以上25年未満	乳幼児の	健康診査受診率を上げる
15年以上25年未満	乳幼児の	歯科有病率が低下し続ける
15年以上25年未満	乳幼児健診において	未受診者を減らす
15年以上25年未満	乳幼児健診において	母親（保護者）が満足して安心して帰宅する
15年以上25年未満	被虐待児の	虐待を早く発見し対応する
15年以上25年未満	母子が	育児不安なく子育てし、100%子どもが健やかに成長する
15年以上25年未満	母子保健活動において	虐待発生率を0%にする
15年以上25年未満	母子保健業務において	スムーズに事業、ケースワークができる
15年以上25年未満	母子保健係、育児支援において	母子ともに健やかに成長する
15年以上25年未満	母子保健対象の母親（保護者）の	育児不安の解消
15年以上25年未満	母親が	自信をもって育児ができる
15年以上25年未満	母親が	不安を抱えず状況に応じた育児ができる
15年以上25年未満	予防接種 MR接種率が	90%以上になる
15年以上25年未満	幼児の	軽度な発達障害が早期発見される
15年以上25年未満	要支援家庭への（養育医療対象者、健診未受診者等）	家庭訪問を実施し、育児支援に努める
15年以上25年未満	担当地域で	虐待をなくす
15年以上25年未満	担当地域において	3才児健診受診率100%にする（2年後）
15年以上25年未満	地域において	母子が楽しく子育てができる
15年以上25年未満	担当地域において	虐待ケースをなくす
15年以上25年未満	母親が	楽しく子育てしていく
15年以上25年未満	高校生の	デートDVに関する知識100%
15年以上25年未満	担当地域において	SS中健康管理が妊婦自身できる
15年以上25年未満	子育て中の母が	楽しく子育てできる
15年以上25年未満	担当地域において	乳幼児全戸訪問事業100%にする
15年以上25年未満	担当地区において	赤ちゃん訪問100%になる（拒否ゼロ）
15年以上25年未満	両親が	安心して子育てできる
15年以上25年未満	担当地域の乳幼児・児童に対して	気管支ぜん息の発病予防する
15年以上25年未満	担当地域の	乳児訪問（全戸）する
15年以上25年未満	発達課題のある児の（担当業務なので）	発達支援のフォロー体制が構築できる
15年以上25年未満	子を持つ母親が	安心して子育てできる
15年以上25年未満	県内の（県全体において）	幼児う蝕率が減少する（全国平均以下になる）
15年以上25年未満	児が	安全でその子なりに健やかに成長発達できる
15年以上25年未満	業務担当として	母子の虐待が減少する
15年以上25年未満	小学生以下の子供を持つ親の80%が	この市が県内の他の市と比べて子育てがしやすい市と感じてもらう
15年以上25年未満	母子保健事業において	全ての母子が安心して生み育てられる
15年以上25年未満	療育の必要な子を	必要な専門機関に紹介
15年以上25年未満	発達障がいの子をもつ親の	育児をする上での不安が軽減する
15年以上25年未満	担当地域において	支援を必要とする母子にタイムリーに情報提供（支援）できる
15年以上25年未満	母子継続支援ケースの	母が虐待したい行動をおこさない
15年以上25年未満	担当地域の	虐待件数の減少
15年以上25年未満	町の子ども達の	環境要因による成長発達障害の発生が0になる
15年以上25年未満	子育て中の親達が	虐待をしない
15年以上25年未満	市において	思春期保健を充実させ、望まない妊娠等をふせぎます
15年以上25年未満	子どもを持つ親が	子どもを大切に思い育てていける
15年以上25年未満	母子保健対象の母親（保護者）に対して	育児の大変さを感じている人には、そのことを認める。よく頑張っている。
15年以上25年未満	担当区において	子育て中の保護者に自信を持ってもらえるようにする
15年以上25年未満	担当地域において	虐待ハイリスク者に適切な支援がいきわたる
15年以上25年未満	地域に住むお母さんたちが	全員笑顔で子育てできる
15年以上25年未満	担当地域において	虐待事例がなくなる
15年以上25年未満	町内の子供達が	適切な療育をうけられる
15年以上25年未満	母親の	育児負担感の軽減する
15年以上25年未満	担当地域において	虐待死亡事例を出さない
15年以上25年未満	子育て中のお父さん・お母さんが	楽しく、元気に子育てができる
15年以上25年未満	母親が	子育てを楽しく自信をもって安心してできる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	担当地域において	虐待の予防・健全な母子関係をつくる
15年以上25年未満	担当地域における	発達支援や育児で悩む母の減少
15年以上25年未満	担当地域で	安心した子育てでできる町づくり
15年以上25年未満	当村での	発達障害児サポート事業が充実、拡充する
15年以上25年未満	妊婦さんが	安心、安全な分娩に至る
15年以上25年未満	子育て支援にかかわる関係者に	子育てしやすい地域づくりを担う1人になってもらう
15年以上25年未満	子育て中の方が	いつでも気軽に相談できる
15年以上25年未満	担当地域において	こんにちは赤ちゃん事業の訪問率を100%にする
15年以上25年未満	担当地域において	母子の安心して子育てできる環境をつくる
15年以上25年未満	子どもたちが	夢を持って成長していく
15年以上25年未満	育児に困難を感じる母を	100%把握し、支援につなげる
15年以上25年未満	市内の乳幼児の保護者が	虐待を予防できる
15年以上25年未満	本市において	子育てに自信をもてる母を増やす
15年以上25年未満	母子保健において	障害や疑いのある児が早期療育につながる
15年以上25年未満	乳幼児の	異常等を早期に発見し、適切にフォローする
15年以上25年未満	担当地域の	母子不安が軽減する
15年以上25年未満	子育て中の保護者が	ゆとりと自信をもって育児ができる
15年以上25年未満	担当地域において	乳幼児が健やかに成長する
15年以上25年未満	母子保健業務において	乳幼児健診未受診者をゼロにする（未受診者を全数把握できる）
15年以上25年未満	ボランティア組織の市民が	子育て支援にやりがいをもつことができる
15年以上25年未満	妊婦の	妊婦健診受診回数を平均1.3回にする
15年以上25年未満	新生児訪問を	100%にする
15年以上25年未満	地域での育児支援関係組織が	地域で課題を共有し、多様なネットワークで子育て支援できる
15年以上25年未満	妊産婦の	健康レベル向上
15年以上25年未満	発達障害をもつ幼児の親子が	希望にそった就学ができる割合100%
15年以上25年未満	市民、特に母子に	子どもの健やかな成長発達ができるように母の育児不安等を支援する
15年以上25年未満	市において	就学までの子どもが幸せに暮せるよう関係機関との連携につとめます
15年以上25年未満	地域の母子が	地域住民に生まれ、安心して健やかに暮らす
15年以上25年未満	担当地域において	こども虐待予防に取り組み、虐待死ゼロを目指す。
15年以上25年未満	担当地域において	すべての母が子育てを楽しめるようになる
15年以上25年未満	高校生に	HIV・感染症の正しい知識をもつ者の数を増やす
15年以上25年未満	地域に住むお母さんたちが	不安なことがあった時、全数の相談にのれ、相談してよかったと全員に思ってもらえる
15年以上25年未満	町内の子供達が	虐待に合うことがない
15年以上25年未満	子が	すこやかに成長できるようにする
15年以上25年未満	子どもたちみんなが	その子の個性を大事にされ笑顔で成長・発達できる
15年以上25年未満	子供が	安心して自分らしく健やかに育てる
15年以上25年未満	担当地域内の	予防接種率をあげる
15年以上25年未満	子どもの	う歯保有率をへらす
15年以上25年未満	区民が	育児への不安が軽減する
15年以上25年未満	乳幼児の保護者が	子育てが楽しいと思える
15年以上25年未満	担当地域において	3才児でむし歯のない子どもの割合が80%以上になる
15年以上25年未満	70%の市民が	自分の身体に関心を持ち、年に1回は点検の意味で健診を受けられるようになる
15年以上25年未満	管内市町が	特定健診、保健指導の受診率が目標値に達する
15年以上25年未満	県内市町村及び医療保険者が	地区や集団（保険加入者）の特徴をふまえて、特定健診、保健指導を含めた生活習慣病予防対策に取りくめる
15年以上25年未満	国保加入者の	特定健診受診率50%目標H23年度
15年以上25年未満	国保被保険者の	特定健診受診数を増加する
15年以上25年未満	担当区の	ウォーキング人口が増える
15年以上25年未満	担当地域で	住民の健診受診者が向上し健康度を上げる
15年以上25年未満	担当地域において	各種健診の未受診者を減らす
15年以上25年未満	担当地域において	住民の健診結果が少しでも改善する
15年以上25年未満	担当地域において	検診受診率が前年度よりUPする
15年以上25年未満	担当地域において	生活習慣病を減少させる
15年以上25年未満	担当地域において	特定健診受診率を毎年50%upする
15年以上25年未満	担当地域の	腎透析患者をへらす
15年以上25年未満	担当地域の	健診未受診者を100%把握する
15年以上25年未満	担当地域の	検診受診率をアップする
15年以上25年未満	担当地域の	脳卒中0発生 40-74才
15年以上25年未満	担当地域内の	特定健診受診率をあげる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	担当地区の	健診受診率が向上する
15年以上25年未満	地域において	高血糖の予防、生活習慣病
15年以上25年未満	地域の若年層が	40才以降、特定保健指導で異常なしを維持できる
15年以上25年未満	町において	働きざかりの若年～壮年期のガン死亡者をゼロにする
15年以上25年未満	受診者に	健康増進のための行動変容するための支援をする
15年以上25年未満	本町の	脳血管疾患死亡率（SMR）を低下させる
15年以上25年未満	がん検診の	受診率が5%upする（今年度）
15年以上25年未満	各がん検診精密受診率を	毎年95%にする
15年以上25年未満	肝炎ウィルス検査陽性者に	100%精密検査を受診させる
15年以上25年未満	健診を受けた40～74歳の者が	5年後（H24）メタボ率をH20より10%減にする
15年以上25年未満	担当地域TB治療の方が	中断することなく良好な状態で治療終了。再発の予防をする
15年以上25年未満	市民の	がん検診受診率をあげる（死亡率をさげる）
15年以上25年未満	市民の	がん検診受診率を向上させる
15年以上25年未満	住民に	メタボが減少する
15年以上25年未満	住民の	特定健診受診率アップする
15年以上25年未満	地域住民の	生活習慣病を予防する
15年以上25年未満	当市民が	5年後、何らかの健診を毎年受けるようにする
15年以上25年未満	働き盛り世代が	健康で仕事ができる
15年以上25年未満	特定健診の対象者の	受診率を向上し、生活習慣病の早期発見をする
15年以上25年未満	特定健診対象者を	受診率38%にする
15年以上25年未満	特定高齢者の	介護予防教室への参加率を上げる
15年以上25年未満	特定保健指導該当者が	数値の改善する
15年以上25年未満	特定保健指導対象者の	利用率が10%上昇する
15年以上25年未満	特定健診対象者（国保）の	受診率40%にする
15年以上25年未満	対象者において	がん検診精密検査受診100%にする
15年以上25年未満	本市において	がん検診受診率向上する
15年以上25年未満	住民が	生活習慣を見直し、100%健康管理できる
15年以上25年未満	女性が	女性のがん早期発見
15年以上25年未満	成人が	1日350g以上野菜を食べる
15年以上25年未満	40歳以上の住民が	健診受診の必要性を認識し、受診率が毎年向上する
15年以上25年未満	町国保特定健診対象者の	特定健診受診率を50%にする
15年以上25年未満	特定保健指導対象者の	指導実施率45%にする
15年以上25年未満	国民健康保険加入者の	健康を守り医療費の削減をする
15年以上25年未満	市民が	精度の高い検診を受診できる
15年以上25年未満	地域住民が	健診受診率、精検受診率100%にする
15年以上25年未満	市民、特に成人に	がん検診の受診と生活習慣病予防をする
15年以上25年未満	健診を受けた40～74歳の者の	特定保健指導実施率を5年後（H24）45%にする
15年以上25年未満	特定保健指導の	初回参加率を50%にする
15年以上25年未満	担当業務、健診において	正常範囲をこえた判定者の今後の支援の実施
15年以上25年未満	住民が	特定健診を受ける率が40%になる
15年以上25年未満	担当地域内の	がん検診の受診率をあげる
15年以上25年未満	成人の	胃・肺・大腸・子宮・乳がん死亡者数をへらす
15年以上25年未満	当市の	がん（諸々）の死亡者 40～74
15年以上25年未満	町民の	健診（検診）受診率が今よりも向上する
15年以上25年未満	担当地域において	健（検）診を受けることは必要であると思える
15年以上25年未満	担当地域において	特定健診受診率が目標値に達する（H22、受診率49%）
15年以上25年未満	担当地域において	がん検診の受診率を現状より10%上げる
15年以上25年未満	喫煙者に	禁煙チャレンジを実行するきっかけづくりを促す
15年以上25年未満	管轄地域における	喫煙者の中で禁煙を希望する人全員が禁煙できる
15年以上25年未満	特定保健指導対象者（国保）の	受診率80%にする
15年以上25年未満	県庁舎管理関係職員に対し	受動喫煙防止の必要性の理解を深め、建物内禁煙の実現する
15年以上25年未満	対象者において	がん検診一次検診25%にする
15年以上25年未満	成人のほぼ100%の人が（治療中の人を除く）	健診を受ける
15年以上25年未満	担当地域において	各種検診の受診率が市の目標値になる
15年以上25年未満	国保加入者の	年間医療費50億以下
15年以上25年未満	20才以上の市民の80%が	週に5回以上自身の健康づくりのために何らかの活動を生活習慣として行なっている地域となる
15年以上25年未満	市民の	がん検診受診率を向上させる
15年以上25年未満	担当地域において	特定保健指導HV100%
15年以上25年未満	市民が	検診結果について自分の健康管理に役立てる
15年以上25年未満	各種検診において	若年者の受診率がUPする
15年以上25年未満	健診を受けた者のHbA1Cの値が	6.1以上の者の受診率（精検率）を増やす。50%→60%アップする

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	担当地域において	がん死亡を減らす
15年以上25年未満	地域住民の	検診受診率アップする
15年以上25年未満	市民が	健診や予防接種など受診できる（予防）
15年以上25年未満	町において	家族・地域の健康づくりにウォーキング等30分以上の運動をしている人を増やす。（毎年5%ずつ増やす）
15年以上25年未満	市民が	健診やがん検診を受ける人が増える（受診率up）
15年以上25年未満	担当地域の特定保健指導対象者において	自分の生活をふり返り改善できる
15年以上25年未満	担当地域において	成人の特定健診受診率向上、生活習慣病やCKD予防
15年以上25年未満	生活習慣病予備群に	病気にならないための生活習慣について伝え自ら改善できる
15年以上25年未満	担当地区住民の	健診結果が改善できる
15年以上25年未満	担当区において	認知症予防活動自主グループを立ちあげる
15年以上25年未満	担当市関係職員の	高齢者支援能力が向上する
15年以上25年未満	担当事例（精神や障害等）において	在宅生活を維持できる（自立支援サービスや治療の継続をして）
15年以上25年未満	担当地域において	うつ、閉じこもりの高齢者の割合が1割以上下がる
15年以上25年未満	担当地域において	介護予防教室に参加している人達が、自宅で自主的に運動習慣ができる（現在20%の習慣ある人が→30%へ）
15年以上25年未満	担当地域において	地域の町づくり・健康な高齢者をふやすよう、基本チェックリスト該当者をへらす
15年以上25年未満	担当地域において	介護状態になる人が少なくなる
15年以上25年未満	担当地域において	認知症理解をひろげる
15年以上25年未満	担当地域において	ねたきりがゼロになる（健康寿命が延長する）
15年以上25年未満	担当地域において	高齢者がその人らしく暮らせる満足度のアップ
15年以上25年未満	担当地域の方の	介護度があがらないこと（介護予防）
15年以上25年未満	担当地域内の	認知症者の早期発見や治療する
15年以上25年未満	担当地区において	地区組織とともに閉じこもり老人を減少させる
15年以上25年未満	担当利用者の	要介護度が悪化しない
15年以上25年未満	要支援認定者の	改善率を50%にする
15年以上25年未満	介護を受けていない人が	介護予防の重要性を認識し、自ら取り組む人が増える
15年以上25年未満	介護予防ハイリスク者を	高齢者人口の2%の参加率
15年以上25年未満	介護予防事業における	筋トレサポーター活動の拡大、活性化する
15年以上25年未満	高齢者が	要支援の状態を維持改善する
15年以上25年未満	高齢者が（住民）	自立した生活をより長く続けられる
15年以上25年未満	高齢者に	少しでも自立した楽しい生活を送ってもらう
15年以上25年未満	高齢者の	介護予防の生活を支援する
15年以上25年未満	高齢者の	介護予防をはかるため、特定高齢者の発見をはかる
15年以上25年未満	高齢者の方が	不安なく生活できるような窓口対応をする
15年以上25年未満	高齢者の方に	いつまでも元気で在宅で生活できる
15年以上25年未満	担当区においての高齢者が	健康づくりの輪が広がる健康体操をきっかけにふれあいづくりが広がる・年300人対象
15年以上25年未満	地域の高齢者が	生き生きと生活できる
15年以上25年未満	地域老人が	要介護状態にならない（認定率を半減する）
15年以上25年未満	地区の高齢者に対し	介護予防のとりくみが浸透する
15年以上25年未満	市民を対象に	介護予防サポーターを養成し、地域で活動できる
15年以上25年未満	本市高齢者の	介護保険利用原因疾患のうち、運動器・認知症各々10%ダウンする
15年以上25年未満	担当地域の	高齢者の孤独死がゼロである
15年以上25年未満	市内で	認知症の方をサポートしてくれる人が増える
15年以上25年未満	高齢者の家族に	自分自身の生活も大切にしながら高齢者とともに生活してもらう
15年以上25年未満	認知症について	正しい理解と支えあいをめざし、認知症サポーターをふやす。認知症の在宅率をふやす。
15年以上25年未満	高齢者の	自立期間を長くする
15年以上25年未満	地域住民の	介護予防に取り組む方が増加する
15年以上25年未満	二次予防事業対象者が	通所型介護予防事業に参加できる
15年以上25年未満	担当地区の高齢者に対して	介護予防の普及啓発を行い、自主的にサロン活動ができる
15年以上25年未満	介護予防サービス利用者が	重症化しないように関係機関の連携する
15年以上25年未満	地域包括支援センターに	高齢者をささえる、地域でのネットワーク構築をめざす
15年以上25年未満	担当区において	転倒・骨折予防自主グループ（32G）が5年後1つもなくならずに活動
15年以上25年未満	区の高齢者の	健康状態が改善する
15年以上25年未満	地域支援事業、介護予防事業において	介護保険認定者に移行させない

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	担当地域において	3年間で全校区で認知症の啓発事業を実施し、地域事業所と地域が連携した地域づくりができる。
15年以上25年未満	高齢者が	地域で自立した生活を続ける
15年以上25年未満	要支援1、2の人が	できるだけ今の介護度を維持できる
15年以上25年未満	担当地域の高齢者が	少しでも地域につながる
15年以上25年未満	地域の要支援1・2の高齢者が	要介護状態に移行しない期間を延長する
15年以上25年未満	65才未満の市民の	高血圧者の割合を5年後に10%にする
15年以上25年未満	担当地域において	高齢者の介護予防
15年以上25年未満	高齢者が	孤独を感じない。人と人とのつながりを持ち生活している
15年以上25年未満	担当地域において	認知症についての理解が広がる。年2回以上教室実施
15年以上25年未満	市の要介護認定率が	1年後16%以内である
15年以上25年未満	担当地域で	高齢者が住みやすい地域となるようネットワークづくり
15年以上25年未満	高齢者が	寝たきりにならず自立して100%生き生きと暮らせる
15年以上25年未満	介護予防給付マネジメントについて	要支援の人が悪化しないようにする（要支援→介護になる率をへらす）
15年以上25年未満	地域の65才以上の方の	二次対象者の有無を把握できる（60%以上）
15年以上25年未満	地域住民の	介護認定数が減少する
15年以上25年未満	高齢者が	健康寿命をのばす
15年以上25年未満	当市について	認知症の人を理解し温かく見守ることのできるサポーターが増える
15年以上25年未満	全市で	認知症において、医療と福祉の連携がスムーズにできるよう認知症連携担当者との共働をめざしている
15年以上25年未満	担当区において	高齢者虐待予防に関心のある区民を増やす
15年以上25年未満	介護予防サポーターさんが	楽しく意欲的に、地域に介護予防を広められる
15年以上25年未満	介護予防事業において	参加者の身体機能が向上する
15年以上25年未満	担当地域の認定調査員の	調査能力が平準化する
15年以上25年未満	高齢者が	介護予防している
15年以上25年未満	担当地域において	在宅で療養生活を送っている難病患者と家族が安全・安心な医療・福祉が受けれる
15年以上25年未満	介護が必要な高齢者の家族が	心身の負担の軽減しながら生活する
15年以上25年未満	一人暮らしの高齢者について	何らかの方法で把握し、支援者への指導する
15年以上25年未満	管内住民の	結核患者発生をゼロにする
15年以上25年未満	担当地域において	地域DOTSにより結核治療完了100%にする
15年以上25年未満	担当地域において	結核患者の治療を毎年100%にする
15年以上25年未満	担当地域の結核患者が	100%治癒する
15年以上25年未満	本市において	結核登録率が低下し感染拡大しない、偏見がなくなる
15年以上25年未満	結核患者が	治療脱落することなく服用を続け治癒する
15年以上25年未満	結核患者の	発生数、罹患率の減少
15年以上25年未満	結核接触者健診担当地域において	受診率100%
15年以上25年未満	地域住民の	感染症予防、まん延防止につながる
15年以上25年未満	管内の	感染症の発生拡大防止
15年以上25年未満	担当地域において	各種感染症のまん延防止を図る
15年以上25年未満	結核管理検診担当地域において	受診率100%
15年以上25年未満	管轄地域において	結核罹患率を減少する
15年以上25年未満	感染症患者との接触者が	感染拡大防止と早期発見する。接触者健診100%受診する。
15年以上25年未満	担当地域において	結核接触者健診の受診率を100%にする（予防できるものは予防する）
15年以上25年未満	本市において	感染症で亡くなる人が出ない
15年以上25年未満	HIV感染者の	減少
15年以上25年未満	管内において	結核等を啓発し、意識向上する
15年以上25年未満	結核患者の	治療成功を100%にする
15年以上25年未満	関係機関の方々と	感染症業務をスムーズに連携する
15年以上25年未満	管轄地域において	感染症発生予防、拡大防止する
15年以上25年未満	一般住民において	感染予防のための行動がとれる住民を増やす
15年以上25年未満	担当地域において	感染症の集団感染をおこさない
15年以上25年未満	結核患者の接触者が	1人も発病しない
15年以上25年未満	公害被認定者に対して	疾病のセルフケア能力を高める
15年以上25年未満	担当地域の難病患者の支援者の	支援の質を向上させる
15年以上25年未満	特定疾患及び難病患者の	申請や相談がスムーズにできる
15年以上25年未満	難病患者・家族に	よりよい在宅療養生活が送れる
15年以上25年未満	本市住民に対し	障害を持つ人の理解促進のための啓蒙活動を通し、バリアフリーな心をもてる
15年以上25年未満	重症神経難病患者の	生活の質が向上
15年以上25年未満	担当する難病患者が	地域で安心して生活できる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	管内の在宅難病患者が	よりよい在宅療養を送れるよう支援調整する
15年以上25年未満	担当地域において	ALS患者が呼吸器をつけながら自立した在宅生活ができる
15年以上25年未満	難病患者の	在宅生活がその人らしく送れる
15年以上25年未満	難病患者会会員が	心身共にその人なりに健康な生活が送れる
15年以上25年未満	担当地域の難病患者・家族に	よりよい在宅療養生活を送れるような地域システムづくり
15年以上25年未満	難病患者が	安心して地域で暮らせる様に医療が受けられる体制づくり
15年以上25年未満	担当地域の難病患者・家族の	地域の課題を明確にし課題解決する
15年以上25年未満	障害者の	地域生活がしやすいしくみを毎年1つでも増やす。
15年以上25年未満	精神疾患を持つ本人に対し	本人のこうありたいと思う気持ちに寄り添い、1歩でも近づく
15年以上25年未満	精神疾患等、生きづらさを抱えた住民が	地域で生活し続ける
15年以上25年未満	精神障害者が	自立に向けてステップアップする
15年以上25年未満	担当地域の精神の患者が	サービスを活用して自立した生活ができる
15年以上25年未満	地域において	精神障害者に対する理解を深める（安心してらせる）
15年以上25年未満	地域の障害者の方々が	自分の人生を自己肯定しながら生きていく
15年以上25年未満	精神障害者やその家族に	ピアサポートの力をつけていただく（3年で）
15年以上25年未満	地域において	精神障害者が治療中断しない
15年以上25年未満	精神家族の	家族教室への参加数を増やす
15年以上25年未満	担当する地域の精神疾患PT家族において	在宅生活が続けられるようになる
15年以上25年未満	担当地域の精神障害者が	治療を継続しながら本人なりの社会参加ができる
15年以上25年未満	精神障がい者が	社会的入院をすることなく地域において生活できる
15年以上25年未満	担当地域に	精神PTのためのグループホーム設置を1か所増やす
15年以上25年未満	担当地域において	障害があっても安心して生活できる
15年以上25年未満	地区の	精神障害者の偏見を除去
15年以上25年未満	市民の	精神障がいに対して理解者を増やす
15年以上25年未満	精神疾患を持つ本人をとりまく家族に対し	1人で悩まずに相談を受け、解決に向う
15年以上25年未満	地域の精神pt（治療中の）が	体調不調時に相談できる
15年以上25年未満	市内の精神保健のボランティアが	自ら望む活動を地域で展開できる
15年以上25年未満	ひきこもり者が	社会参加できる場の提供を行う
15年以上25年未満	障害者の方に	自立を促す
15年以上25年未満	自殺者を	10人減らす（年間）
15年以上25年未満	担当地区において	自殺者数の減少する
15年以上25年未満	町内の	自殺者数をゼロにする
15年以上25年未満	当市の	自殺率が下がる
15年以上25年未満	担当地区内において	自殺者が0になる
15年以上25年未満	市民に	自殺者がいなくなる
15年以上25年未満	一般住民に対し	うつ予防に正しい知識と理解を持ってもらい相談ができるところがあるという事を全員に知ってもらう
15年以上25年未満	市民の	自殺者を5人以内にする
15年以上25年未満	担当地域において	自殺者1割減になる
15年以上25年未満	自殺対策に関連ある機関が	自殺予防の視点を持ち連携できる
15年以上25年未満	市民に対し	自殺のない生き心地のよい社会となる
15年以上25年未満	本町の	自殺者が0になる
15年以上25年未満	すべての市民の	きめ細やかな相談対応する
15年以上25年未満	センター内保健師の	縦割りの弊害解消と連携が進むこと
15年以上25年未満	ヘルスポランティアの育成支援が地域の健康水準の向上に役立つことを	数値化し資料提示していく
15年以上25年未満	各地区担当保健師が	地区活動の過程を意識して意欲的に働ける
15年以上25年未満	看護職の	県内の実情にあわせた資質向上の機会を確保する
15年以上25年未満	管内市、新任保健師が	母子事業への従事に関して知識に基づいた指導ができる
15年以上25年未満	管内市町村に	各市町村が行う健康づくり事業が効果的に行えるよう支援する
15年以上25年未満	管内市町村の	保健事業を推進する
15年以上25年未満	関係職種間において	困難ケースのコーディネート役割りの1つを担い、連携をスムーズにする
15年以上25年未満	県内の保健師が	住民主体の実践ができる
15年以上25年未満	市町村保健師の	住民の健康課題の解決に役立つ
15年以上25年未満	自分自身が	人として向上する
15年以上25年未満	若い保健師が	自信をもって仕事ができる
15年以上25年未満	所内保健師の	研修参加や病院立入の調整。学生実習への取り組みが円滑に実施される
15年以上25年未満	新採用PHNが	担当事業を企画・運営できる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	新人保健師に	100%の人がやりがいをもって仕事できる
15年以上25年未満	新任期保健師の（5年以下）	5年以下の離職率がゼロになる
15年以上25年未満	新任保健師が	目指すべき保健師像を明らかにでき、自ら取り組むべきことが理解できる
15年以上25年未満	組織のために	言うことをきく
15年以上25年未満	担当している方の	健康課題にBetterな対応ができる（相談してよかったと思われる）
15年以上25年未満	担当業務について	住民が復興支援からの自立、共助する
15年以上25年未満	担当係の係員に	皆が一年一年自信をもっておもしろみを感じコミュニケーション豊かな保健師になる
15年以上25年未満	担当地域において	地区組織が自主的に地域のニーズに合った活動ができる
15年以上25年未満	担当地域において	サービスの周知を図り利用に結びつける
15年以上25年未満	担当地域において	合併後の地域組織活動が衰退しない
15年以上25年未満	担当地域において	各組織が連携して活動できる
15年以上25年未満	担当地域において	地域保健と職域保健が連携して事業を実施し、職域の健康課題が解決する
15年以上25年未満	担当地域において	健康推進員等の組織が定着し、健康に関する窓口を周知する
15年以上25年未満	担当地域において	早目に相談につながり、必要なサービスを受ける人が市の平均くらいになる
15年以上25年未満	担当地域において	関係機関どおしのネットワークを作る
15年以上25年未満	担当地域の	市町村保健師の業務がすすめやすい
15年以上25年未満	担当地域の	健康を支援する
15年以上25年未満	担当地区において	地区診断による課題分析する
15年以上25年未満	担当地区内において	健康相談時の運動指導を行なう
15年以上25年未満	地域包括支援センターに	総合相談における個別のフォローを丁寧に、次に繋ぐことを意識する
15年以上25年未満	地区の	ネットワークを作る
15年以上25年未満	地区組織の	現状分析を共有する
15年以上25年未満	電話や面接で出会った県民の方に	相談してよかったと思っただけ
15年以上25年未満	同僚・後輩に	PHNの視点（気付き）を教える
15年以上25年未満	本自治体の保健師が	保健師活動をしやすい
15年以上25年未満	本庁の職員に	保健師の役割等のPR等ができる
15年以上25年未満	市民の目線に立ち	その人らしい生活の質のため支援する
15年以上25年未満	住民が	保健センター（保健師）はよいサービスを提供していると評価する
15年以上25年未満	住民に	話してよかった、楽になったと思ってもらえる
15年以上25年未満	住民に	健康に関する情報提供をできるだけ多くを伝える
15年以上25年未満	住民に対して	健康づくりの方法を伝授する
15年以上25年未満	地域の人に	信頼できる保健師になる
15年以上25年未満	地域住民に対して	不利益が生じない
15年以上25年未満	他課の職員に対して	保健師が目指すものを周知する
15年以上25年未満	市民の方が	訴えたり、相談されたことをすこしでも早く解決できる
15年以上25年未満	地域住民に	信頼される役に立つ人になる
15年以上25年未満	後輩に	仕事を覚えてもらえる
15年以上25年未満	職場において	スタッフがスムーズに仕事ができる
15年以上25年未満	地域住民に	相談窓口の周知を図る
15年以上25年未満	同僚が	働きやすい職場となる
15年以上25年未満	担当地区において	必要な障害福祉サービスの制度を100%受給できる
15年以上25年未満	担当者の方が	現状の生活が維持できる
15年以上25年未満	担当地域において	医療と介護の連携が円滑になる
15年以上25年未満	担当事業において	訪問100%実施
15年以上25年未満	県内すべての保健師が	自分の到達目標に向かって年々資質向上できる
15年以上25年未満	担当地域において	社会資源や関係機関と適時に連携して、個別事業の解決やシステムづくりを行う
15年以上25年未満	地域ネットワークにおいて	市民活動と共同・協同していく
15年以上25年未満	県及び市町村の保健師の	専門能力が向上する
15年以上25年未満	予防啓発において	分かりやすく、心に訴える（残る）説明を心がける
15年以上25年未満	市民に	専門を生かした指導、助言をする
15年以上25年未満	担当地域において	顔を覚えてもらう、相談してもらえる
15年以上25年未満	管内住民に	健康レベルがupするよう、健康相談が適切に行なえる
15年以上25年未満	職場全員が	健康に仕事をつづけられる
15年以上25年未満	担当地域の	母より、気軽に相談できる相談先になる
15年以上25年未満	担当する係において	人材の育成に尽力する
15年以上25年未満	地域や住民の	健康づくり活動を推進していく

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	個別支援ケースの	問題解決に向けて支援していく
15年以上25年未満	市民の	喫煙率を低下させる
15年以上25年未満	保健委員が	地域の健康づくりの担い手となれる
15年以上25年未満	新任保健師が	住民が生活者であることを意識した支援ができる
15年以上25年未満	後輩保健師の	個別支援能力が向上する
15年以上25年未満	支援の必要な人に	必要な支援方法を実践する
15年以上25年未満	地域住民の	疾病予防及び重症化を予防
15年以上25年未満	担当業務において	事務作業に終らず、地域の健康度を上げる計画を実行する
15年以上25年未満	担当地域の公衆衛生関係者が	いつでも連携がとれやすい
15年以上25年未満	市内内、関係者に	保健師の活動がどのような効果をもたらすか理解してもらう
15年以上25年未満	担当ワーカーさんが	保健・医療の相談がタイムリーにできる（気を配っている）
15年以上25年未満	同僚が	地区の要援護者の人の把握する
15年以上25年未満	県下市町村が	健康課題を明確にし解決できる
15年以上25年未満	業務担当の	役割を十分に達成する
15年以上25年未満	特に県中堅期保健師が	地域の中で果たすべき役割を自覚し、高いモチベーションを保つ
15年以上25年未満	地区組織の	モチベーションがアップする（役員になって良かったと思える人が増加）
15年以上25年未満	仲間が	スムーズに業務が回る、できる
15年以上25年未満	悩んでいる人に	相談してもらえる
15年以上25年未満	同僚・部下の保健師が	保健師業務にやりがいを持てる
15年以上25年未満	市の保健師の	仕事に対するモチベーションが向上する
15年以上25年未満	後輩に対して	保健師という専門職を存継させる
15年以上25年未満	新人スタッフの	保健師としての質の向上を図る
15年以上25年未満	関係機関において	個別支援から支援ネットワークが充実する
15年以上25年未満	本自治体の保健師が	保健師の専門性を発揮する
15年以上25年未満	職員間の	調整
15年以上25年未満	住民から	信頼してもらえる
15年以上25年未満	地域住民が	困った時に相談できる、相談する場がわかる
15年以上25年未満	担当支援者が	健康問題に向き合い解消する行動をとる
15年以上25年未満	地域住民に対して	信頼関係を構築する
15年以上25年未満	地域住民の	健康づくり活動を通じたまちづくりが進む
15年以上25年未満	新任PHNが	地域の問題を把握し困難ケースに対応できる
15年以上25年未満	個人の	健康レベルの到達目標を明確にし支援する
15年以上25年未満	後輩保健師の	職場での教育が適切に行われる
15年以上25年未満	市町保健師に（管内の）	地区管理や困難ナース・保健事業を通してバックアップしながら元気に保健師としての仕事をしてもらえるようにする
15年以上25年未満	地域において	関係機関とのネットワークづくり
15年以上25年未満	チームスタッフに対し	目的の共有化を図る
15年以上25年未満	担当業務の	調整をして、業務しやすくする
15年以上25年未満	新人期の保健師が	保健師の業務の内容を理解し、やりがいを感じて仕事ができる
15年以上25年未満	新人保健師や実習生が	地域の健康づくりをすすめるための視点や事業のすすめ方がわかる
15年以上25年未満	担当地域に	見守りネットワークができる
15年以上25年未満	担当地域において	自分自身で問題解決ができる
15年以上25年未満	職場の	保健業務が円滑に遂行される
15年以上25年未満	他職種に	専門性を理解していただき、担当業務が住民の立場に立った内容となる
15年以上25年未満	県内保健師が	1人でも多く研修が受講できる
15年以上25年未満	私が	市民、仲間、上司と地域の健康課題を共にアセスメントし行動できる
15年以上25年未満	保健活動において	関係機関との顔の見える関係づくりをする
15年以上25年未満	関係機関等に	連絡、調整をしてチームで問題解決する
15年以上25年未満	部下保健師等に	県民の健康レベルがアップするようニーズに基づいた事業が実施できるよう指導する
15年以上25年未満	県保健所の保健師や歯科衛生士、栄養士等が	各管轄市町村の健康増進事業の効果的実施を共に考え支援できる
15年以上25年未満	同僚の保健師が	減らないよう連携をとる
15年以上25年未満	市町村保健師が	地域で保健活動が実施できる
15年以上25年未満	内外に	保健活動や保健師の専門性を理解してもらう
15年以上25年未満	担当地域において	健康づくりを地域で考える
15年以上25年未満	地区の	孤立化防止
15年以上25年未満	スタッフ保健師が	業務上困った時に適切にアドバイスできる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
15年以上25年未満	地域包括支援センター職員に対し	援助技術が向上し、区民への支援が向上するためのよりよい指導ができる
15年以上25年未満	関係支援機関（地区組織）の	ネットワークづくりと情報を共有する
15年以上25年未満	市町村において	市町村の健康増進事業が効果的に実施できるよう支援する
15年以上25年未満	自らの	保健師としての資質をアップする
15年以上25年未満	職場内において	統括保健師を配置し、保健師の存在価値の向上と、資質向上
15年以上25年未満	後輩保健師の	業務が前向きにやれる
15年以上25年未満	他の保健師に	保健師であることにほこりがもてる
15年以上25年未満	市民に	保健センターに相談してよかったと思う人が増える
15年以上25年未満	市民や市、関係者に	CKDによる透析導入者が減少する
15年以上25年未満	地域の資源が（人や物）	網の目のようにつながる
15年以上25年未満	同僚が	（民生委員協議会）地区組織の方と連携し、相談していく
15年以上25年未満	自身の活動を	すみやかに行き、他職の仕事が滞らない
15年以上25年未満	住民が	安心して生活できる環境づくりする
15年以上25年未満	住民が	すぐ相談できるような保健師でいる
15年以上25年未満	同僚・部下の保健師が	信頼される保健師に成長している
15年以上25年未満	後輩、スタッフの	相談や事業の企画、同伴訪問など、地域支援がスムーズに連携して行える
15年以上25年未満	職域保健において	連携が進み、健康づくりの環境が整う
15年以上25年未満	職場において	楽しく後輩の育成
15年以上25年未満	職場（関係者）内において	予防施策への理解が今よりも向上する
15年以上25年未満	（新人）保健師が	いかに保健師業務にやりがいと充実感を得られるか考える
15年以上25年未満	住民が	自分で気づくことのできる病気の早期発見ができる
15年以上25年未満	当村の	健康課題を明らかにする
15年以上25年未満	課内において	保健師として活動することが楽しいと思える
15年以上25年未満	本自治体の新任保健師が	個別支援と事業の連動を理解し、実践する
15年以上25年未満	個人の	生活習慣の見直し
15年以上25年未満	自分も、相手も	ハッピー、満足する
15年以上25年未満	住民のために	良い仕事をする
15年以上25年未満	行政の場において	（まちづくり等）事業に保健の意識を入れていける
15年以上25年未満	地域住民の	必要な時に相談できる
15年以上25年未満	一般住民に対し	保健師という職種を理解してもらい健康に関して気軽に相談できるところ（人）であると思ってもらう
15年以上25年未満	職場内で	意思疎通がよく効率的な仕事をする事で町民の健康増進を促す
15年以上25年未満	区長をはじめ区役所全体の職員が	健康づくりに理解して協力体制ができる
15年以上25年未満	PHN、栄養士、歯科衛生士チームが	歯や食についての事業展開がうまくできる
15年以上25年未満	地域の住民が	地域医療において関心を示す。Dr不足、看護職不足
15年以上25年未満	女性の	DV被害者の自立、100%になる
15年以上25年未満	担当地域の	警察官通報を5件以内にする
15年以上25年未満	当管内の	健康危機管理対策が推進される
15年以上25年未満	県民の	健康危機発生時の被害を最小にする
15年以上25年未満	看護学生が	地域保健について理解し保健師の役割が理解できる
15年以上25年未満	実習にきた学生に	保健師という職種の魅力を可能な限り伝える
15年以上25年未満	地域の	DV知識100%にする
15年以上25年未満	公害被認定者が	ガイドラインにそった治療が受けられる
15年以上25年未満	災害時の	救護体制の整備
15年以上25年未満	看護学生が	地域看護（行政看護）への興味が増え、地域での生活を考えたうえで病院での看護ができる人が増える
25年以上	管内の住民が	適切なサービスの利用ができる
25年以上	健康問題をかかえている人に	1人ひとり丁寧に接することで問題解決する
25年以上	県民が	安心してすみなれた地域でくらす
25年以上	県民が	健康・長寿である
25年以上	県民の	平均寿命が今よりアップする
25年以上	県民の	健康寿命を1才伸ばす
25年以上	県民の	健康づくりを考える機会が増加すること
25年以上	市全体の	健康寿命延伸
25年以上	若い世代から	健康づくりに取り組める
25年以上	相談者が	自分で1歩ふみだす方法をさがせる
25年以上	相談者の	困っている内容を少しでも解決する
25年以上	担当する事業において	患者さん同志の交流の場が広がる
25年以上	担当自治体において	健康寿命を1年のばす
25年以上	担当地域において	安心して生活できる
25年以上	担当地域において	CA件数を減らす

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	担当地域において	健康格差をなくす
25年以上	担当地域において	健康と感じている人を増やす
25年以上	担当地域において	健康づくり推進員さんが自主的に地区の健康づくりを企画運営出来る
25年以上	担当地域内の住民が	組織的に活動できる
25年以上	担当地区住民が	病気を抱えながらも少しでも安心して暮せる
25年以上	担任業務において	住民が生き生きと暮らせる、生きる力をもつ
25年以上	地域の	健康増進の向上をはかる
25年以上	地域の住民の皆さんが	安心して暮らせるように、3年以内に地域見守り支援システムをつくる
25年以上	地区組織の役員が	主体的に活動ができる
25年以上	町内の	健康づくりボランティア活動を地域に根ざす
25年以上	町民が	いつまでもこの町に住み続けたいと思える
25年以上	当保健センター担当地域の	市民の健康の保持増進する
25年以上	市民が	「健康である」と感じる
25年以上	市民が	健康でより安心して生活できる
25年以上	市民が	健康であると言える
25年以上	市民が	健康で生活できる
25年以上	市民が	安心安全に生活できる
25年以上	市民が	その人なりに生き生きと生活できる
25年以上	市民が	すこやかに生活する
25年以上	市民が	人と人とがともに支えあって心豊かに生活できる地域にする
25年以上	市民が	元気でいきいきと暮らす
25年以上	市民の	保健向上、健康増進
25年以上	市民の	健康状態を改善すること
25年以上	市民の	健康状態が改善する
25年以上	市民の	健康意識がアップする
25年以上	市民の	健康を向上させる施策の実施
25年以上	市民の	健康づくり意識が向上する
25年以上	市民の	健康寿命の延伸
25年以上	市民全体の（母子から高齢者）	生活習慣病を予防する。（一貫した取組みの体制をつくる）
25年以上	住民が	元気に生き生きと生活できる
25年以上	住民が	自分で適正な健康管理ができ病気の予防ができる
25年以上	住民が	意欲を持って前向きに生活できる人が増える
25年以上	住民が	主体的に健康管理が出来る
25年以上	住民が	幸せに暮らす
25年以上	住民が	笑って日常生活が過ごせる
25年以上	住民に	1つでも実践可能な健康づくりを身につける
25年以上	地域の住民が	自身の健康について考え行動できる
25年以上	地域住民が	自分の力で問題が解決できる
25年以上	地域住民に	安心・安全な生活を送る
25年以上	地域住民の	健康の保持増進
25年以上	地域住民の	病気の早期発見・治療をすすめる
25年以上	地域住民の	自分の健康意識が向上する
25年以上	地域住民の	健康に対する意識の向上
25年以上	地域住民の一人ひとりが	自分なりの健康づくりの実践をし、生活の中で効果が表われる
25年以上	地区住民が	健康課題に気づき自主的に動き始める
25年以上	地区住民に	自分の健康（身体）を知り、生活を見直し、健康増進に努めてほしい
25年以上	地区住民の	健康寿命を延ばす
25年以上	町の住民の	健康状態をよくする
25年以上	町民の	健康づくり意識が向上する（自らが健康に関心を持ち健康づくりを実践する人が増える）
25年以上	町民の	健康をまもる
25年以上	府民の	健康指標が改善する
25年以上	市民を対象に	自分で訴えることができにくい患者の支援を行う
25年以上	地域住民が	自分の健康課題に気づく
25年以上	市民の	がん死亡率減少
25年以上	住民の疾患発症において	重とくな疾患発症率を下げる
25年以上	県民の	健康づくりに対する正しい知識をもつ人が増える
25年以上	個別相談者が	自ら判断・行動できる
25年以上	地域住民が	自分の体の中で何がおこっているかを考え理解する
25年以上	市民の方の	健康意識が高揚する
25年以上	住民が	自ら気づき健康課題に向かいあう

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	地域住民が	元気にさせる
25年以上	担当地域内の住民の	健康度を高める
25年以上	市の	保健衛生が向上する
25年以上	担当地域内の住民が	自分の健康づくりのためにエンパワーメントできる
25年以上	二次予防対象者の	生活機能が向上する
25年以上	市民が	〇〇市に住んでよかったと思える
25年以上	相談者が	自分が今できることを確認できる
25年以上	地域の人々が	健康で安心してくらししていく
25年以上	県内の	県民が心の健康が保たれ暮らしやすい社会を作る
25年以上	地域住民が	生きがいを持って生活できる
25年以上	市民の	健康の自己管理能力が高まる
25年以上	住民と共に	健康の課題に取り組む
25年以上	地区組織活動の	育成と活性化する
25年以上	すべての住民が	笑って暮せる
25年以上	町民が	健康で笑顔で生活できる
25年以上	市民が	幸福と思い生活できる（不安なく生活できる）
25年以上	市民が	自分自身で健康づくりに取り組むことができる
25年以上	市全体の	健康と感じる人の割合60%になる
25年以上	担当地区において	コミュニティが活気づく
25年以上	本市が	安心して暮らせるまちになる
25年以上	市民へ	健康で生き生きと生活できる社会の形成する
25年以上	地区組織が	地区のためやりがいのある活動をする
25年以上	地域住民の	健康のレベルアップする
25年以上	市全体で	健康づくりにとりくむための指針となる
25年以上	相談者が	少しでも気楽に生活できる
25年以上	住民が	生き生きと暮らす
25年以上	すべての地域において	生活習慣病を減らす
25年以上	地域住民が	住みなれた地域でどんな状態になっても住み続けられる
25年以上	市内各地域で	健康づくりにとりくむ市民が増える
25年以上	担当地域（区）の	地区活動者のつながりができる活動が増える
25年以上	市民の	QOLの向上
25年以上	地区の住民が	健康に過ごせる
25年以上	地域内住民が	住み慣れた地域で生活される
25年以上	市民が	元気ではつらつと暮せる
25年以上	県民に	健康づくりに取り組む人が増える
25年以上	地域住民が	この地域で暮らせて幸せであると思える
25年以上	保健推進委員が	地域で自主的に活動できる
25年以上	本市民の	健康障害がゼロになる
25年以上	管内住民の	健康の維持増進をすすめ、元気と笑顔を守る
25年以上	地域が	自主的な健康づくりを継続できる
25年以上	担当地域内の住民が	一人一人の生きがいを支援できるしくみづくりに参加できる
25年以上	市民が	健康に良いことを実践する
25年以上	担当地域において	住民が老いても健康にすごせる
25年以上	要相談者が	解決策を見つけられる
25年以上	担当自治体において	健康状態がよいと感じる人の割合を10%ふやす
25年以上	学区民（年齢関係なく）が	疾病に罹患せず健康に生活できる
25年以上	担当地域において	健康づくりに関心を持ちいきいきと生活できる
25年以上	市民が	この市で生活して良かったと言える
25年以上	市民一人ひとりが豊かな生活を送るため	地域と行政が一体となって健康づくりを推進する
25年以上	担当のケースが	自分が望む生活が実現できる
25年以上	区民の	健康づくりに対する意識の向上を図る
25年以上	地域の人々が	相互にボランティア活動をして支えあう
25年以上	市内全域に	自ら健康づくりを行う個人や団体が増える
25年以上	住民が	不必要な死を避ける
25年以上	出会う人々が	今の状態よりさらに健康になる
25年以上	住民が	自分の健康管理ができる
25年以上	困った町民が	相談先がわかる
25年以上	市民の	平均寿命が伸びる
25年以上	地域の保健推進員が	行政との協同した事業を理解し、さらに推進員の担当地区で自主的な事業が展開できる。
25年以上	県民に対して	県内の健康課題を明確にし、県民の健康づくりのための施策に反映させる
25年以上	県内の	児童虐待の件数を減らす

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	県内の	低体重児出生率が減少する（5年後に0.1減らす）
25年以上	市において	虐待死亡を出さない
25年以上	市全体において	出生児への訪問率を100%にする
25年以上	次世代の思春期の子ども達が	2年後に自己肯定感を持ち自信を持って生きていける地域社会の形成のために関係者のネットワークを構築する
25年以上	全ての母親達が	安心して子育てできる
25年以上	全市新人保健師の	退職が出ないようにする
25年以上	担当地域において	全ての母親が楽しく子育てができる（児童虐待ゼロになる）
25年以上	担当地域において	毎年虐待による死亡がでない
25年以上	担当地域において	虐待死亡事例の発生を防ぐ
25年以上	担当地域において	母子サービスを利用しなかった母子と直接会う
25年以上	担当地域において	児童虐待死亡例を0にする
25年以上	担当地域において	育児不安におちいる母親をゼロにする
25年以上	担当地域において	妊婦～子どもがより安全にすごせる
25年以上	担当地域において	児童虐待発生件数が毎年ゼロとなる
25年以上	担当地域において	地域からとり残される母子をゼロにする
25年以上	担当地域において	家庭児童相談等を組織的に展開出来るようにする
25年以上	担当地域の	母子保健の課題を明確にする
25年以上	担当地域の	虐待の重症化を防ぐ
25年以上	担当地域内において	児童虐待による死亡者を出さない
25年以上	担当地区において	新生児期に100%面接する
25年以上	地域において	母親に支援（指導）した事を母が理解し、実践につながる。さらに相談を自主的に求められるようになる。
25年以上	妊婦が	楽しいマタニティライフを送り、出産する
25年以上	被保険者において	特定健診受診率30%以上にする
25年以上	父親・母親が	自信を持って子育てする
25年以上	保護者（特に母）の	子育て支援をする
25年以上	1才6ヶ月児健診での1人平均うし数	H25.3月末日までに0.1本台に下げる
25年以上	育児中のお母さんが	大きな不安を感じることなく育児する
25年以上	学区民（子育て中の方）が	子育てが楽しくできる
25年以上	管内母子の	虐待通報ゼロになる
25年以上	虐待の子ども達に	笑顔がもどる
25年以上	区内で生まれたすべての児の	児童虐待をなくす
25年以上	子どもの	虐待が予防できる
25年以上	子育てをしているお母さんに	困った時に相談をしていただける
25年以上	子育て相談者の	悩みが軽くなり、自立して問題解決の糸口が100%みつかる
25年以上	子育て中の保護者に	子育てはたいへんだけれどよろこびもあることを知ってもらう
25年以上	子育て中の母親が	孤独な育児を避けられる
25年以上	子及び保護者の皆さんが	健康に安心してくらせる
25年以上	市内の母子に対し	育児で孤立する親子をなくす（虐待防止）
25年以上	新生児の母が	育児に自信を持つことが出来る（100%）
25年以上	申請のあった未熟児訪問を	100%実施
25年以上	地域のお母さんが	笑顔で育児できる日が続く
25年以上	地域の母親が	安心して育児にとりくめる
25年以上	地域の母親がお母さんが	楽しく育児できるようになる
25年以上	地域住民において	保護者が子どもの特性を理解して、就学に安心してむかっていけるようになる
25年以上	地区出生児の	全数訪問する
25年以上	乳幼児を持つ母親が	不安を少しでも解消できるよう支援する
25年以上	母子保健の課題として	虐待をおこさない様などり組みをすすめる
25年以上	母子保健事業にて	妊娠期からの健康管理を向上し、低出生体重児の発生を9%以下に
25年以上	母子保健担当が	育児支援、母性の育成、児の障害や育児不安に対し支援する
25年以上	母親が	楽しく育児ができる
25年以上	予防接種担当として	予防接種を受けない人をへらす
25年以上	幼児健診の継続児の	把握を100%にする
25年以上	母子保健関係者と	連携が充分図れる（100%）
25年以上	障害児の歯科治療の分野において	地元でのかかりつけ医が増加し、歯で悩む障害児者の減少
25年以上	市民において	5年後子どもを安心して生み育てる環境が整っていると思う親の割合が55%になる
25年以上	10代の	毎年望まない妊娠を0にする
25年以上	市での	虐待障害・死亡事例0を続ける
25年以上	母親が	笑顔で生活する

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	重心障害児が	医療と療育を十分に受けることができる
25年以上	児童虐待のハイリスク家庭の	支援・見守りをチームで行い、虐待死を起こさない、状況改善する
25年以上	子どもが	健やかに成長する
25年以上	担当地域において	育児不安を減少させる
25年以上	産婦が	育児環境を整える
25年以上	子育てをしているお母さんに	楽しく子育てができていると思える人が100%になる
25年以上	若い世代の住民の	健康づくりへの意識を高めていく
25年以上	担当地域において	相談できない養育者を0にする
25年以上	乳幼児の保護者に	自分の子供を愛し、将来をみすえた子育てをしてほしい
25年以上	親の	育児不安が軽減し自信をもって子育てができる
25年以上	担当地域のすべての子どもの	社会で生き抜く力を身につけるための支援をする
25年以上	母子保健事業にて	発達障害児の早期支援を3才までに行なう
25年以上	母親が	子育てが楽しいと言える
25年以上	妊産婦に対して	妊婦健診の内容充実を図る
25年以上	地域を担当する保健師が	赤ちゃんから高齢者まで笑顔で元気いっぱいに関われる
25年以上	乳幼児の	健全な発育・成長をめざし母を支援する
25年以上	母親たちが	子育てを楽しくできる
25年以上	3才6ヶ月児健診での1人平均う歯数を	H25、3月末日までに1本台に下げる
25年以上	新生児訪問を	100%にする
25年以上	担当地域で	子育て世代が自由に集う場がふえる
25年以上	本市において	虐待件数をゼロにする
25年以上	母子に	寄り添って悩みを聞く
25年以上	赤ちゃん訪問の	訪問達成率を100%にする
25年以上	母子健診の	未把握を無くす
25年以上	育児をしている父母の	乳幼児の虐待をゼロにする
25年以上	担当地域において	性について子どもに自然に語れる人を増やす
25年以上	新生児訪問において	全出生数(約650人)の新生児訪問を100%にする
25年以上	市全体において	乳幼児健康診査の受診率を100%にする
25年以上	担当地域の	虐待予防の活動をする
25年以上	子育て中の人に	子育てが楽しいと思っている人が増える
25年以上	担当地域において	子育て中の親が自主的にサークルづくりや子育てスキルアップ出来ること
25年以上	県内の	発達に課題のある子(発達障害を含む)と家族が早期に支援されるシステムを整備する
25年以上	子ども達が	その子にあった発育・成長ができる
25年以上	担当地区において	発達障がいの子をもつ親が前向きに子育てできる
25年以上	生まれてくる子供が	健全な発達がとげられる
25年以上	若年者の	受動喫煙を防止
25年以上	若年者や住民、事業所管理者が	喫煙防止や受動の喫煙防止を理解し実行できる
25年以上	市民の	乳幼児虐待予防、育児不安の軽減
25年以上	育児不安や困難を抱えている母の	毎年ネグレクト等、虐待の発生未然防止のため市町村保健師の支援を行う
25年以上	子どもたちが	健やかに育つ
25年以上	担当地域において	食育の取組みをしている市民の割合が5年間で72.7%から90.0%以上になる
25年以上	保育園長たちと	待期(機)児童対策の解消
25年以上	乳幼児の子育て中の母親等の	育児の孤立化をなくす
25年以上	子育てをしているお母さんに	病気になった時、早くみつけて早く治療につなげ、重症にならないように予防する
25年以上	子育て世代の住民が	安心して育児ができる
25年以上	担当地域において	子育て支援を自主活動として地域に根づかせ広げる
25年以上	子ども達を	安心して子育てできる
25年以上	子供達が	すこやかに成長し、笑顔や元気な声があふれる
25年以上	乳幼児健診において	H23、3月末日までにフォロー児童支援体制の確立する
25年以上	母子保健事業において	乳幼児健診受診率90%↑、目標と新生児・乳幼児HVの実施率向上すること
25年以上	外国人ママに対して	育児教室を毎月1回開催する
25年以上	市全体において	小学校単位の地域ごとに活発な子育てサポーターを複数配置する
25年以上	担当地域の	母子を健康度をあげる
25年以上	担当地域において	虐待事例を早期に発見し健やかな子育てを支援する

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	個別のケースが	自らの健康課題の解決について自己決定していけるよう支援していく
25年以上	母子健診の	受診率100%にする
25年以上	母親達が	楽しく適切な子育てをしている
25年以上	40～74才の国保加入者の	特定健診受診率が65%になる
25年以上	40才以上住民が	メタボ改善、メタボ予防をする
25年以上	管内の	特定健診率を30%以上にする
25年以上	管内の健康課題であるDM対策において	医療中断防止の為の研修会及びネットワーク体制
25年以上	区内全地域（17）において	3年計画で区民協働で地域毎のウォーキングマップを作成する（全地域）
25年以上	県内市町村国保の被保険者の	生活習慣病有病率を10%減少させる
25年以上	県民の	がん検診の受診率が前年より向上する（H24、50%をめざす）
25年以上	担当市において	メタボを減少させる
25年以上	担当地域において	がん死亡率を減少させる
25年以上	担当地域において	難病患者が快適に療養できる
25年以上	担当地域において	生活習慣病罹患者を減らす
25年以上	担当地域において	生活習慣病（特にDM）にかかる人の割合を25%減少する
25年以上	担当地域において	生活習慣病を予防する
25年以上	担当地域において	ウォーキング人口の増加。メタボ対策など健康づくり
25年以上	担当地域において	特定保健指導の目標率達成する
25年以上	担当地域の	がん検診受診率50%にする
25年以上	担当地域の住民（働きざかり30～50代）に	健康課題を理解してもらい検診率を20→40%あげる
25年以上	担当地域住民の65才以下に対して	3カ月で3Kg体重をへらす（メタボ対策として）
25年以上	担当地区において	がん検診精密検査未受診者0人にする
25年以上	担当地区の	健康診査の結果のアップ
25年以上	本市が	糖尿病発生率を下げる
25年以上	本市において	5年後、週2回30分以上の運動を実践している市民の割合が25%になる
25年以上	がん検診の対象者に	受診方法を周知し、受診率を高める
25年以上	胃がん検診受診者の	精検受診率100%にする
25年以上	各種健診の	受診率を目標値に近づける
25年以上	肝炎ウイルス検査陽性者が	精密検査を受け、治療方針を理解できる
25年以上	健診受診者の	生活習慣病発症と重症化予防する
25年以上	県のがん検診受診率を	現状値30%→40%にする（2年後）
25年以上	県の医療保険者が	H24年までに生活習慣病予防のため特定健診受診率70%、保健指導実施率45%、メタボの有病者、予備群を初年度より10%へらす
25年以上	住民健診受診率を	10%あげる
25年以上	生活習慣病になりそうな人に	行動変容できるように働きかけて発症しないようにできる
25年以上	市民の	糖尿病予備軍を10%軽減する
25年以上	市民の	健康度がアップすること（健診受診率向上）
25年以上	市民の	肥満、高度肥満の割合を20%以下にする
25年以上	市民の	がん検診の受診者増（受診率の向上）
25年以上	住民の	がん検診受診率向上する
25年以上	地区住民の	がん検診受診率50%以上にする
25年以上	町民に対して	がん検診の受診率を国及び県平均までに引き上げる。
25年以上	本市民の	特定健診受診率50%以上になる
25年以上	糖尿病治療者が	重症化予防のしくみづくりにより、健康寿命が延伸する
25年以上	特定健診・特定保健指導において	受診率を40%にする、特保指導率を40%にする
25年以上	特定検診受診対象者において	受診率を25%にする
25年以上	電子システムの	システムを活用して検診データをまとめて受診率アップする
25年以上	担当地域において	生活習慣病予防に住民が関心をもつ（特定健診受診率40%になる）
25年以上	担当地域において	がん検診精検受診者を100%にする
25年以上	特定健診受診者の	検査結果が100%改善される
25年以上	担当地域において	がん検診受診率50%達成する
25年以上	担当地域住民が	カロリー計算ができる（糖尿病対策として）
25年以上	本市において	週2日以上運動を実践している人の割合60才未満男性61%、女性46%
25年以上	被保険者において	特定健康指導実施率30%以上にする

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	市民の	検診の受診率がアップする
25年以上	30～74才の国保加入者の	保健指導実施率が50%になる
25年以上	市民の	がん検診受診率を10%上げる
25年以上	市民の（国保の）	生活習慣病を25%減少させる
25年以上	担当地域の住民（働きざかり30～50代）に	健康情報を伝えるしくみをつくる
25年以上	担当自治体において	働きざかり世代の早世を10%へらす
25年以上	県民の	がん検診受診率を50%にする
25年以上	担当市町において	がん検診受診率が50%をこえる
25年以上	生活習慣病予備軍の	BMI2.5以上の割合を平成25年に25%以下にする
25年以上	特定保健指導の対象者が	2～3年かけても目標を達成出来る（100%）
25年以上	管内の	ガン検診率を50%にする
25年以上	モデル地域において	理想のまちについてワークショップし、夢をえがいて皆で考え、事業につなげ健康の輪を広げていく
25年以上	健診を受けた人が	自分の生活習慣を振り返り、今より良い生活行動ができる人が増える
25年以上	特定健診対象者に対し	受診率を10%上乘せする
25年以上	本部町全体において	特定検診受診率の目標達成する
25年以上	区内働きざかり世代の	早世を10%減らす
25年以上	マップ作成できた地域において	マップ作成後、ウォーキング自主グループ支援をし、全地域に自主グループを広げる。区民の健康水準アップを図る。
25年以上	特定保健指導で	前年からの改善率85%する
25年以上	市民が	がん検診を受診し早期発見、早期治療につながる
25年以上	町民の	健診受診率50%にする（生活習慣病の発生の低下）
25年以上	がん患者に対して	不安を軽減する集まりなどの支援を行う
25年以上	がん要精密検査者の	精検受診率を高める
25年以上	町民が	メタボ改善する
25年以上	市民の	透析導入率を増加させない
25年以上	市民の	がん検診受診率向上
25年以上	がん検診の	受診率50%以上とする
25年以上	国保の保健指導対象者が	保健指導を利用し実践できる
25年以上	壮年期世代の	がんの死亡率が減少する
25年以上	地域住民が	よい生活習慣を身につけ糖尿病の発症を防ぐ
25年以上	市民（国保）の	特定健診受診率が5年後65%になる
25年以上	担当地域において	受動喫煙の機会が0になる
25年以上	町民が	受動喫煙の害にあわない
25年以上	働き盛り世代の	糖尿病や自殺予防を推進する
25年以上	本市において	年1回健診を受けている人の割合75%以上
25年以上	地域の成人の方が	がん予防の行動をとる
25年以上	国保加入者の	受診率65%を達成する
25年以上	担当地域の住民（働きざかり30～50代）が	健康づくりのパートナーとなる住民を組織化する
25年以上	地域全体の高血圧に関する疾病が	低下する
25年以上	39才以下の住民の	メタボ予備群を予防する
25年以上	本市において	特定健康保健指導を目標数に近づける
25年以上	市民が	生活習慣病の予防についての知識を持って行動できるようになる
25年以上	管内の住民の	生活習慣病での死亡を減らす
25年以上	担当地域において	胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がん死亡者0を目指したがん検診受診率UPする
25年以上	担当地区において	74才以下の人が脳卒中にならない
25年以上	庁舎内において	施設内禁煙がとりくまれる
25年以上	市民の	壮年期の死亡の減少
25年以上	すべての住民が	在宅で暮らし続ける（家で最後を迎える）
25年以上	係のスタッフ全員の総力で	地域支援事業を通して介護予防ができる
25年以上	人間関係に問題のある高齢者において	終末及び終末に至る際、本人及び周囲の人が何かしらの感謝等良い関係で終れる
25年以上	担当地域において	高齢者の自覚的健康感が3年間で5%高まる
25年以上	担当地域において	高齢者支援にかかわる関係機関のネットワークを深める
25年以上	担当地域において	認知症予防教室を自主活動として地域に広げる
25年以上	担当地域において	介護認定率を下げる（年代別目標を立てて）
25年以上	担当地域において	高齢者の介護予防（介護保険に移行する者をなくす）を図る
25年以上	地域において	認知症サポート養成講座者数を人口の1割にする
25年以上	受けもちの予防給付利用者に対し	日々の生活が充実したものになる事

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	要支援者が	自分なりに生活していける
25年以上	65歳以上の高齢者の	介護保険認定率を県平均並みにする
25年以上	一般高齢者が	要介護状態にならない
25年以上	介護保険申請者に	適正（公平・公正）な介護認定をする
25年以上	高齢者の	二次予防事業参加率を1%にする。
25年以上	高齢者の	安心した地域生活を支えている
25年以上	高齢者の方が	認知症や高齢になっても安心して暮らせる仕組みづくりをする
25年以上	市の高齢者が	介護予防に取り組むことで元気に過ごせる
25年以上	市住民において	安心して生活でき、介護できる
25年以上	担当地域の高齢者に	センターの存在、業務内容を周知する
25年以上	地域の高齢者が	健康保持をはかり、要介護状態になることを1年でも遅らせる
25年以上	地域の高齢者が	地域のつながりの中で安心して暮らせる
25年以上	地域の高齢者に	介護予防出来る
25年以上	地域内高齢者に	元気高齢者を増やす
25年以上	認知症予防グループのメンバーに	グループが活性化する（参加者がふえる）
25年以上	地域住民が	自分自分をセルフケアする能力を獲得し、高齢化が進んでも街全体が元気になる
25年以上	地域住民に	認知症対策を充実させる
25年以上	地域において	民生委員や区長さんと地域の高齢者問題を議論し、インフォーマルサービスが出来る
25年以上	地域内高齢者の	認定率が減少する
25年以上	市民が	介護予防を意識し、この地域で安心して暮していける
25年以上	介護保険審査会において	審査の平準化をする
25年以上	高齢者が	地域で生き生きくらす
25年以上	担当地域において	介護予防がすすんでいく
25年以上	65歳以上の高齢者の	地区介護予防体操教室を年間3か所ふやす
25年以上	担当地域において	介護予防事業が全地区が行われ普及される
25年以上	認知症の人とそのまわりの人々が	安心して生活できる地域にすること
25年以上	地域の	高齢者が介護予防教室に1人でも多く参加する
25年以上	認知症の方へ	尊厳を持った生活を送れるような地域のシステム作り
25年以上	高齢者運動サポーターと運動実践団体の	活動発表会を市民プラザで開催する
25年以上	担当地域において	介護予防教室を自主活動として地域に広げる
25年以上	高齢者が	生涯現役でいきいき生活できる
25年以上	要支援者が	自立した生活を送れる
25年以上	高齢者の	虐待対応において迅速（48時間以内）かつ効果的に支援する
25年以上	担当地域において	孤立した高齢者を0%にする
25年以上	高齢者の皆さんが	人とのつながりをもち安心する
25年以上	市高齢者において	健康で要介護にならず元気に過ごす
25年以上	学区民（高齢者）	安心して楽しく生活できる
25年以上	市の高齢者が	認知症予防に取り組む地域で元気に過ごせる
25年以上	地域の住民の皆さんが	認知症の知識と対応できるように、5年以内にサポーター数を10倍にする
25年以上	担当地域において	認知症、地域支援体制づくり
25年以上	運動器の低下しそうな人に	運動習慣が身につく
25年以上	高齢者要介護者が	在宅で安らかな療養生活を送れる
25年以上	高齢者の	新規介護認定率が減少する
25年以上	高齢者が	住みなれた所で長く住まう
25年以上	地域における	要介護認定が100%全国一律の基準で実施される。
25年以上	地域において	高齢者の健康づくりを通して地域の活動の場と定着出来る
25年以上	介護保険認定調査において	適正な調査が行われるようにする
25年以上	担当地域において	住民が筋トレをはじめ（新しくねたきりになる人がゼロになる）
25年以上	地域住民が	認知症の人と家族が安心して地域で暮らせる町づくりをする
25年以上	市民に	効果的な介護予防事業が提供できる
25年以上	65歳以上の高齢者の	認知症、予防のための「健康クラブ」を年間5か所ふやす
25年以上	担当地域住民に対して（65才↑）	筋力を向上させ、介護保険利用を遅くすることを
25年以上	担当地域において	高齢者見守りネットワークをつくる
25年以上	地域住民高齢者が	現在の健康を保てる
25年以上	介護者の方が	心身共に安心した介護生活を送れる
25年以上	担当地域において	質の高い在宅療養を受けられる
25年以上	要介護状態になっても	安心して地域で住めるようになる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	認知症の人やその家族の	生活実態や課題の実態把握を行い、それを元に市民・関係機関等と支援体制をつくる
25年以上	全市民に対して	介護予防の普及啓発を行い、介護予防の認知度100%にする
25年以上	担当地域において	在宅介護者の集いを開催する
25年以上	介護支援、介護サービス事業所において	適切な介護の提供ができる
25年以上	担当地域の高齢者の	豊かな人生と安らかな看取り
25年以上	高齢者に対し	介護予防の普及を行い、元気高齢者が増える
25年以上	介護の認定率を	5年間で、ほぼ横ばいにする
25年以上	市全体の	介護認定受けていない人の割合87%
25年以上	担当地域において	離島の高齢者対策（介護予防）
25年以上	高齢者の	健康寿命を1年延ばす（介護を受けなくて自立して生活する期間）
25年以上	認知症の人を	早期に発見するシステムを作り治療に結びつける
25年以上	地域において	高齢者虐待件数を0にする
25年以上	管内医療機関において	院内感染防止100%にする
25年以上	担当地域において	感染症発生数が減少する
25年以上	担当地域において	難病地域ケアシステムづくりができる
25年以上	結核DUTSの実施	100%にする
25年以上	結核患者が	確実に治療をうける、治ゆする
25年以上	結核患者が	100%の治療成功率にする
25年以上	結核患者さんが	服薬を中断することなく治療が終了できる
25年以上	結核患者の	治療状況不明者0にする
25年以上	結核罹患率	5年後に10台に低減する
25年以上	新型インフルエンザ対策において	所内・関係機関と連携して予防対策を徹底する
25年以上	地域住民が	感染症に対する不安を感じないよう生活できる
25年以上	府民が	結核について正しい知識を身につけ自らが予防できる
25年以上	管内の結核患者管理において	早期に発見されるべき患者の塗抹陽性者が0である
25年以上	地域住民が	感染症を予防し、健康な生活が送れる環境を作る
25年以上	町民が	感染症予防の知識を得る、又は、感染症の予防行動が出来る
25年以上	肝炎対象者が	わかりやすい手続きや相談、スムーズに出来る様、相談支援
25年以上	結核新規登録患者の	初回面接3日以内100%する
25年以上	本市結核ハイリスク者が	結核の知識を持ち、早期に予防行動をとることができる
25年以上	結核患者の	適切な介入時期に、100%支援できる
25年以上	新登録結核者への	訪問又は面接を100%にし、治療中断を防止
25年以上	危機的対応（精神感染症）	スムーズな連携体制づくり
25年以上	肝炎ウイルス陽性者の	（治療）受診率の向上（100%）
25年以上	感染症発症時において	二次感染をゼロにする
25年以上	地域保健関係者が	感染症対策を実行できる
25年以上	エイズ相談において	・より多くの人に啓発活動や相談検査がスムーズに出来る。・エイズ予防啓発（若者→高・大学生）
25年以上	府民が	HIV等（性感染症含む）について正しい知識を身につけ、自らが予防できる
25年以上	結核接触者健診の	受診率を100%にする
25年以上	担当地域の結核患者について	治療が中断すること治療が完了する
25年以上	結核患者が	再発・薬剤耐性患者の発生を防ぐためDOTS治療成功率100%にする
25年以上	特定疾患の申請者に	すみやかに受給者証を交付する
25年以上	難病患者が	在宅生活が不自由なく過ごす
25年以上	難病対象者にとって	わかりやすい手続や相談がスムーズに出来る様、相談支援（家庭訪問）
25年以上	本市難病患者が	災害時に混乱なく避難生活を送ることができる
25年以上	府民が	感染症拡大防止及び感染予防ができる
25年以上	担当地域の	神経難病患者がADLを維持しながら社会生活を送れる
25年以上	難病のALSPAが地域において	在宅支援をうけやすい環境づくり
25年以上	介護を必要とする難病患者が	安心して生活できるよう地域の関係機関の連携体制を整える
25年以上	特定疾患において	神経系難病患者新規申請者全数把握
25年以上	管内市町村保健福祉関係者と	有機的連携のもとに精神障害者のケアシステムが構築できる
25年以上	症状の安定した精神科入院患者の	スムーズな地域移行ができる体制づくりを整備する
25年以上	障がい児の親が	自分らしく、そして子育てに自信が持てる。（相談支援、保育園、福祉との連携強化）
25年以上	障害のある人が	地域で適応できて暮らす
25年以上	障害や病気があっても自宅に帰りたいと思う住民が	退院して地域で暮らすことができる

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	精神障がい者が	地域で正しく理解される
25年以上	精神障がい者の措置診察について	措置入院患者が0である
25年以上	精神障害者が	地域で安心して生活できる
25年以上	精神障害者の方が	住みよい地域をつくる
25年以上	精神保健福祉の患者が	再入院（治療中断による）する人数を0人
25年以上	担当業務において	できるだけ多くの精神障害者が地域で暮らせるように支援する
25年以上	担当地域で	市町村の精神保健・福祉の取り組みの推進
25年以上	担当地域において	定例的に精神保健相談日をもうける
25年以上	担当地域において	精神障害者、家族が地域で暮しやすい
25年以上	担当地域において	精神障害者がサービスを使いながら自立する
25年以上	治療中の精神疾患をもつ人に	この地域で暮らしてよかったと思える
25年以上	精神障がい者が	地域で安心して暮らせる。（病院との連携強化）
25年以上	精神保健相談の内容充実に向けて	毎朝ケースカンファレンスの実施、毎月の支援検討会議を実施する
25年以上	担当地域で	精神障害者の支援を行う関係者のエンパワメント
25年以上	地域に住む人々が	精神障害者に対し理解をしめしてくれる
25年以上	精神障害者の	長期入院者が退院し、地域で生活できる体制をつくる
25年以上	精神障害者が	偏見なく生活できる
25年以上	担当地域において	障害者が安全に希望をもって生活する
25年以上	担当地区精神障害者の	再入院をゼロにする
25年以上	合併後市町村に移行された	精神障害者へのサービスの向上
25年以上	担当地域において	在宅精神障害者が入院しない
25年以上	担当地域において	精神障害者への理解がすすむ（数値目標設定なし）
25年以上	精神障害者の家族に対して	ピアカウンセリングの場を設けること
25年以上	担当地域で	精神障害者の人権保護
25年以上	入院中の精神障害者が	地域でいきいきと生活できる
25年以上	担当地域において	精神障害者が退院後、地域生活が持続できること
25年以上	精神疾患患者さんが	地域で生き生きとくらす
25年以上	精神障害者の	医療中断防止100%にする
25年以上	住民が	精神疾患に対する偏見をなくし、正しい知識・理解を深める
25年以上	精神障害者が	就労しやすい生活環境である
25年以上	担当地域（区）の	障害者と協働した活動が増える
25年以上	こころの不安をかかえている人が	安心して地域でくらす
25年以上	県内の	自殺者が一人でも少なくなる
25年以上	市全体で	自殺者が増加しない
25年以上	担当地域において	関係機関が連携をとった自殺予防相談体制を整備する
25年以上	担当地域において	5年後、自殺者数を2割減らす
25年以上	担当地域の	自殺者が減る
25年以上	担当地域の	自殺死亡率をゼロにする
25年以上	担当地区において	自殺者を出さない
25年以上	当市の	自殺者がゼロに近づく
25年以上	本市において	自殺者数を全国平均並みにする
25年以上	市民が	心の健康やうつ病に対する正しい知識を習得し、自殺率を25%減少させる
25年以上	市民の	自殺死亡率を平成25年の県の自殺死亡率より低くする
25年以上	管内において	自殺ゼロにする
25年以上	管内において	10年後に自殺率が減少する
25年以上	担当地域において	自殺者が「0」となること
25年以上	担当地域において	自殺者数が減少する
25年以上	担当地区において	うつ状態の方の早期発見すること
25年以上	地域が	心の健康づくりに関心と理解できる
25年以上	管轄地域で	自殺者ゼロ
25年以上	自殺者数について、	年間20～22件の自殺者数を18人に減少する
25年以上	地域の	自殺者をゼロにする
25年以上	市民が	心の相談をする機関を知る
25年以上	市の	自殺者が全国平均より低くなる
25年以上	2年目の新任保健婦が	1年目の自らの課題を見つけ課題解決する
25年以上	医療サービスの改善・向上のため	医療法に基づく立ち入り検査を実施する
25年以上	課のスタッフが	やる気を維持し、協力して業務できる体制をつくる
25年以上	課職員に対して	人材育成の重要性と職員の自己研鑽の充実する
25年以上	課内において	職員が仕事に対しモチベーションを高められる
25年以上	課内業務が	効果的に実施できる
25年以上	各区保健師へ	仕事しやすい環境作りをする
25年以上	活動するために	心身の健康管理と自己研鑽する

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	管内市町村において	保健所が支援する事業の評価が1つでも良くなる
25年以上	関係機関の関係者に	地域の課題を共通認識し、施策化して地域住民の安心・安住を確保する。
25年以上	係りの職員が	適切なアセスメントのもとに区民サービスを実践する
25年以上	係員の保健師が	担当校区の保健活動を活発に行うこと
25年以上	後輩保健師が	保健師活動の原点や大切なことが理解できる
25年以上	後輩保健師が	3年以内に自立した地区活動ができる
25年以上	後輩保健師及び所属係員にとって	仕事しやすい環境づくりを行なう
25年以上	校区担当保健師（役員）が	地区担当制にやりがいを感じ、「地区担PHNでよかった」という
25年以上	合併した地域の特殊性を考慮しつつ	一市としての統一化を図る
25年以上	合併前の旧3町の保健活動と比較して	すべての保健事業に対して事業効果上がる事
25年以上	市の保健師・栄養士（市社協雇用保健師含）に対して	事業理解と連携を促進する
25年以上	市村の保健師が	担当業務における健康課題を明確にし計画的に業務する
25年以上	市内各地域で	いきいきと暮らす市民が増える
25年以上	所管地域において	広域的に健康課題を把握する
25年以上	職員が	担当の事業等の計画評価をする
25年以上	職場の人材育成において	保健師の状況が把握共有できる体制整備する
25年以上	職場内の職員に	風通しのよい働きやすい職場づくりにする
25年以上	新人保健師が	継続して働ける、働きたいと思えるような職場づくりをめざす
25年以上	新人保健師が	保健師活動のコアをとらえる
25年以上	新人保健師の	離職率をゼロにする
25年以上	新任期保健師、中堅期保健師の	現任教育体制の確立とスキルアップ支援
25年以上	新任期保健師の研修において	新任期保健師がやめないで保健師業務をする。資質の向上を図る研修をする
25年以上	新任保健師が	自信をもって楽しく活動できる
25年以上	新任保健師が	課内業務と地区診断ができる
25年以上	担当業務において	担当ケースの目標に沿った（満足する）サービスの構築ができる
25年以上	担当係の	係員の業務がスムーズに遂行できるための支援
25年以上	担当地域（区）の	地区活動の取り組み数の増加する
25年以上	担当地域において	悩んだら連絡してもらえる
25年以上	担当地域において	地域と共働き、地域保健福祉活動を推めていく
25年以上	担当地域において	様々な関係者とのネットワークを構築する
25年以上	担当地域の（管内）	健康問題を把握する
25年以上	担当内の部下が	意欲的に業務に取りくむ
25年以上	担当内職員の	業務遂行発展のためのアドバイスを行う
25年以上	担当部署において	後輩保健師の育成する
25年以上	地域において	健康意識の向上ができる（市民の健康意識レベルを高める）
25年以上	地域保健課の	保健師が情報を共有し緊急対応ができるようにする
25年以上	地域保健福祉関係職員に対し	地域の現状に合わせたタイムリーな知識の普及と実行できる研修等の開催
25年以上	地域包括支援センターが	地域の中で存在感をもち市民に愛される
25年以上	地区組織において	全町的な配置と、自主活動が増加する
25年以上	地区担当者が	健康問題を言える保健師を育てる
25年以上	町民が	「安心して住める町」と思えるように、保健福祉・医療体制が向上する
25年以上	町民が	この町に住んでいてよかったと思える保健事業を実施する
25年以上	当課休職者が	2年以内の完全職場復帰する
25年以上	府の保健師の	人材育成をおこなう
25年以上	部下が	充実した地域保健活動を行なう
25年以上	保健師1人1人が	能力を発揮できる
25年以上	保健師に	保健師業務の達成観100%にする
25年以上	保健師の	企画・立案力向上する
25年以上	保健師の	それぞれが育つ
25年以上	保健師研修において	受講者全員が職場で復命・報告をする
25年以上	保健師全体の	保健師業務連絡会への参加率を50%にする
25年以上	保健所、市町村保健福祉関係者が	お互い理解を深め、よい関係で業務ができるようになる
25年以上	保健所管内において	脳卒中の地域医療連携体制を整備する
25年以上	保健所圏域内の	社会資源が1つでも増える
25年以上	市民にとって	気軽に相談しやすい場である

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	市民の身近で	地域に根ざした保健活動がいきいき実践できる
25年以上	市民の方々が	気軽に相談できる
25年以上	市民全体に	前例がないことに対して、要望をかなえてあげる
25年以上	住民に	保健師の存在を知ってもらう
25年以上	住民に	最善のケア（情報）を提供する
25年以上	地域住民から	たよりにされる
25年以上	地域住民に	「今が一番よい」と思ってもらえるような支援する
25年以上	地域住民に	スムーズなサービスの提供をする
25年以上	町民の	身近な相談相手として信頼される
25年以上	市町・保健所の5年以上の現任保健師が	健康危機管理の平常時の体制整備を行い意識の高揚する
25年以上	後輩保健師に	地域の中に保健師の仕事はあることを理解してもらう
25年以上	係のスタッフに	各自が未来の目標をもち、計画作成から実施、評価（PDCA）ができる
25年以上	保健師集団に対して	地区の住民の情報の共有化を常にはかる
25年以上	担当地域の	健康課題を明らかにする
25年以上	本市保健師の	資質を向上すること
25年以上	県内の	保健師の技術が向上する
25年以上	市役所内外の関係機関が	互いの業務を理解し、連携する
25年以上	係員が	業務遂行しやすいようになる
25年以上	地域において	課題をみずえた事業が展開できる
25年以上	地域包括支援センターの	三職種の相談対応能力がアップする
25年以上	担当PHNに対して	発生届出後の訪問までの期間を短くする
25年以上	市町村保健師が	健康な町づくりを主体的にする
25年以上	担当係が	事業の成果目標を達成できる
25年以上	担当地域において	相談者に満足が得られる対応ができる
25年以上	管内の市町において	円滑な保健事業の推進ができる
25年以上	保健師学生の	保健師教育の質の向上
25年以上	チームのスタッフに対し	専門分野といわれる以外の事も関与できることで相互協力が可能になる
25年以上	市村の保健師が	保健師らしい仕事ができたと実感できる
25年以上	担当地域において	母子から成人・高齢者までを対象に健康づくりをしていく
25年以上	地域に対して	福祉保健計画の推進する
25年以上	保健師新任期の	5年以内の離職率を0%にする
25年以上	課内管理職として（主幹）	課内を調整する
25年以上	職場の職員が	楽しく効率よく仕事ができる
25年以上	担当業務の家庭訪問を	訪問基準に基づき実施できる
25年以上	担当業務において	一回の調査の機会を最大限利用し、本人のみでなく家族調整もする
25年以上	後輩の	手本になる
25年以上	後輩保健師が	意欲を持って楽しく業務ができる
25年以上	係員に	地域に根ざした保健師活動ができる
25年以上	県保健師が	毎年1人1回以上研究発表を行う
25年以上	担当地域において	医療費を減らす
25年以上	市町村に	相談しやすい関係づくりをつくる
25年以上	管内の看護職員の	ネットワークが今年、2地区となりより活発化
25年以上	担当業務が	スムーズに実施される
25年以上	保健師の後輩が	保健師の仕事をやりがいのある仕事であると感じる
25年以上	各部署の保健師の	連携強化と相互理解をすすめる
25年以上	担当業務において	ケースや本市にとって必要なサービスのチームメンバーや資源を増やす
25年以上	自分の	健康づくりにとくむ
25年以上	中堅保健師が	もっと積極的に保健師活動してくれるような環境を提供できる
25年以上	区の保健対策の決定場面で（上司・同僚へ）	地区住民のニーズが少しでも反映される
25年以上	新任保健師に	地区診断をし、健康問題に対応できるノウハウをマスターしてもらう。
25年以上	係の保健師の	学会発表3年間で100%にする
25年以上	管内の看護職が	質の向上の為自分達で企画した研修に多くの看護職が自主的に参加する
25年以上	部下の	能力向上
25年以上	職場内保健師の	健康管理
25年以上	管内保健師の	ニーズにあった研修実施
25年以上	地域担当保健師の	地区活動を視覚化して、他機関に説明できるようにする

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	職場の人材育成において	OJTがうまく実施される
25年以上	府民にとって	保健所が公衆衛生の砦となる
25年以上	保健師の	質の向上(チームワーク)と住民に向けて取り組む
25年以上	健康づくりの	市における効果的な事業の体系化をする
25年以上	健康危機管理について	適切迅速に対応する
25年以上	保健センター職員が	相互に意見を出しセンター独自の事業創出する
25年以上	当保健センター職員が	自信をもって保健師業務が遂行できる
25年以上	地域住民が	健康に関する問題を速やかに解決できる
25年以上	本市における	歯科水準の向上
25年以上	管内保健師の連携を図る	管内保健師がそれぞれの仕事を知り理解する
25年以上	担当地域内において	自主的住民グループを年間複数育成
25年以上	住民が	身体と心の健康づくりを地域でささえあえる主体的組織を作る
25年以上	担当地域において	地区診断する
25年以上	保健所職員が	健康危機管理体制を迅速・的確に取れるよう職員研修参加率100%達成する
25年以上	後輩の	保健師として仕事してよかったと思う人が多くなる
25年以上	保健所及び市町村保健師が	毎年必ず1回以上研修に参加する
25年以上	課のスタッフが	楽しく仕事ができ、組織目標を達成できる
25年以上	県内自治体で働く保健師が	自ら考えて、住民の健康づくりに資する活動ができる
25年以上	チーム内のスタッフが	気持ち良く、仕事に専念できる
25年以上	中堅保健師が	自信をもって地区活動に取り組む
25年以上	管内市町の	保健師が保健所に相談しやすい体制をととのえる
25年以上	各種申請・相談者が	納得し満足して帰れるように対応する
25年以上	担当業務において	地域の課題を明らかにして優先順位を考える
25年以上	市全体の保健水準が	向上する
25年以上	自分自身が	常に新しい情報をとり入れる(吸収する)
25年以上	後輩に	失敗にこそ本当の保健業務が身に付くんだということを伝える
25年以上	担任業務において	気軽に相談できる
25年以上	他職種や関係機関と	常日頃、関わりをもつことで、住民サービスを効果的に行う
25年以上	課内の職員と	事業を効果的にすすめる
25年以上	保健師の	調整能力
25年以上	集落へ出向き	地域の課題を発見し、住民と一緒に健康づくりをする
25年以上	把握した課題に	所内全体で取り組める
25年以上	関係機関に	保健師と一緒に仕事をしてよかったと思ってもらう
25年以上	センター職員の	病気(精神的な)ゼロ
25年以上	所属保健師が	市民の健康づくりに寄り添える支援ができる
25年以上	保健師の仲間が	いきいきと仕事ができる
25年以上	市の保健師全員の	モチベーションが上がる
25年以上	地域の保健・医療・福祉関係者が	連携を深め住民の福祉の向上につながる
25年以上	理事者、上司に対して	事業をまとめ、施策化する
25年以上	保健師が	ひとりひとりの活動を認められて、自信がもてるようになる
25年以上	係(グループ)員が	各担当者が担当する業務について、率先して業務を遂行し、さらに評価し、次に発展する能力をもつ
25年以上	後輩(新人)に	自分が先輩保健師から教わったことを引き継ぐ
25年以上	市の保健の専門職として	福祉から保健部門や関連部門の連携する
25年以上	市において	健康プランを推進し市民の健康が向上する
25年以上	課内の保健師が	担当業務や地区保健活動が円滑に出来る
25年以上	県内保健所保健師	家庭訪問の件数を20%増加させる(3年後)
25年以上	県内保健師に対して	新任者研修の100%受講と、OFF-JT OJTを行ない現行教育を実施することにより保健師の専門性を高める
25年以上	関係機関と	県民の健康増進計画がわかりやすく公表できる
25年以上	関係機関が	同一の課題に対して解決策をみつけていく
25年以上	職域保健と	顔の見える連携をする
25年以上	本市において	健康づくり計画を推進していく(H20策定)
25年以上	医療費助成申請者が	スムーズに申請できる(安心して)(100%)
25年以上	課・係の仲間が	地域の現状を元に計画を作成し、それによって保健師担当等と目標を共有する
25年以上	係のスタッフに	地域住民へより良い対応をするため、研鑽(研修の機会をつくる)の機会を与える(→研修会参加後命研修でお互いの力量を高める)
25年以上	住民に係る部署の人に対して	関係する機関との連絡を密にする
25年以上	市町担当者に	情報提供をしたり連絡調整する
25年以上	担当係の職員に対して	適切に助言、アドバイスをする
25年以上	住民の健康問題において	現状分析からニーズに合った健康施策を実施する

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	上司や一般職に	保健師業務を理解してもらう
25年以上	保健師仲間が	生き生きと仕事を続ける
25年以上	後輩保健師が	自身の考えをしっかりとち業務に従事できる
25年以上	若い保健師が	理論に基づいた現場活動ができる
25年以上	担当PHNに対して	100%主治医連絡できるようにする
25年以上	担当地域において	地域包括支援センターが相談しやすい窓口になる
25年以上	市で働いている保健師が	希望を持って仕事できる環境と体制を整備する
25年以上	課全体の	事業が円滑及び効率的に遂行できるための支援
25年以上	所内の保健師が	安心して業務に取り組むことができる
25年以上	・身近にいる保健師・身近な地区の人達の	共々が生き生きと生活できる環境づくり
25年以上	市民の方に	継続した保健サービスが提供できる
25年以上	関係するスタッフに対し	現行で対応が不可能と思えていることも思考（制度改正、新規制度）により改善が可能であるという思いを共有して、改善ができる
25年以上	関係課・関係機関と	連携し、個別の事例に支援していく
25年以上	担当区において	多問題家族の問題解決を担当し、チームが適切に対応できる
25年以上	後輩保健師が	専門職であることの自覚を持って仕事ができる
25年以上	窓口来所の方が	相談内容に満足して笑顔で帰っていきける
25年以上	後輩PHNに	仕事を教える
25年以上	保健師の人材育成において	市町村保健師が研修に1名は参加する
25年以上	庁内の他職種の方が	保健師の憂いを理解してくれる
25年以上	担当業務において	サービス利用後のフォローも徹底する
25年以上	住民に対して	健康的な支援を継続的に行う
25年以上	市民の	小さな声も聞き入れ答える
25年以上	後輩に対して	保健技術が向上する
25年以上	上司に	地域の課題を伝える
25年以上	県保健師が	事務を含めて他職種と遜色のない評価・待遇（昇任・昇格）を得られる
25年以上	管内の関係機関に	情報交換しやすい関係づくりを構築する
25年以上	担当地域において	地域包括ケアが機能する
25年以上	所内保健師全体の	集まりを毎月1回必ず実施する
25年以上	地区組織において	健康づくりネットワークを密にする
25年以上	自分自身が	満足できる仕事をする
25年以上	係のスタッフ（保健師）が	仕事に張り合いをもって自己研鑽しながら働ける
25年以上	本市保健師の	現行教育体制を整備し資質の高い人材の育成を図る
25年以上	県内の	保健師を対象に研修を企画することで、知識や技術が向上する
25年以上	地域住民が	気軽に相談出来る（相談窓口）
25年以上	市民が	保健師に相談してよかったと思える
25年以上	同僚・後輩が	主体的に仕事ができる
25年以上	担当内職員に	事例に対してスーパービジョンを行い本人の気づきを促す
25年以上	同僚の	業務遂行能力が向上する
25年以上	地域保健として	医療費の低減化する
25年以上	担当地域において	地域・職域が連携をとり、協力して地域の健康づくりをする
25年以上	地域の人から	保健師さんに話せてよかったと思ってもらえる
25年以上	担当した区民に対して	保健師に相談してよかったと思ってもらえる
25年以上	町の住民の	福祉・健康状態をよくするための組織づくりをする
25年以上	関係課（庁舎内）関係機関と	連携し協力し合える体制づくり
25年以上	職場の保健師に対して	やりがいを持って仕事に取り組む気持を持続する
25年以上	中堅保健師に	地区診断をし、健康問題に対応すべく計画及び実施、評価につながるノウハウをマスターしてもらう。
25年以上	市民、職場に	保健師業務を数量的に説明できる
25年以上	地域診断に基づく	管内市町村支援を100%にする
25年以上	管内在宅緩和ケア従事者の	連携と資質向上
25年以上	関係機関、住民団体と	100%顔みしりになる
25年以上	関係機関に対し	関係機関と協力関係を構築しネットワーク化を図る。
25年以上	分散配置された保健師が	同じ方向に向かって活動ができるようになる
25年以上	町全体において	何が保健師活動として必要かを明確にする
25年以上	地区担当保健師の	家庭訪問16.8%（21年度）を10%アップし、18.5%にもっていく

保健師としての 経験年数	「どんな対象に」	「どんな良い結果をもたらす」ことを目指して仕事をしているか
25年以上	新人保健師が	着実に成長できる職場環境を作る
25年以上	弱者への	生活を守る
25年以上	新任保健師の	自己達成感を5%アップさせる
25年以上	主査職保健師を	保健師全体の50%にする
25年以上	関係機関の	スムーズな連携を図り、スタッフのチームプレイの良好化
25年以上	保健予防担当業務を	報告・連絡・相談により担当内職員が質の高い業務ができる
25年以上	センター職員が	事業に責任をもってリーダーができる
25年以上	同僚が	気持ち良く仕事ができる
25年以上	当保健センター保健師の	困難事例対応力が増す
25年以上	本市の	重点事業に健康問題が掲げられる
25年以上	庁内保健師が	連携をとりあいながら相互に向上するため調整する
25年以上	職場の部下が	目的を持って生き活きと仕事する
25年以上	担当地域において	家庭訪問を大切にする
25年以上	部下同僚が	働きやすい環境をつくる
25年以上	職場人間関係づくりにおける	メンタルヘルス、ストレス予防、声かけ、相談体制等も含めて
25年以上	保健所の	事業が充実するよう予算を確保する
25年以上	市の新任期保健師の	保健活動の力量アップ
25年以上	課のスタッフが	困っている時、業務が進まない時は声かけし、解決する
25年以上	保健師管理職受験対象者において	受験者を1人でも多くする
25年以上	担当地区において	地区組織を育成する
25年以上	各区の保健師に	研修等により、訪問の質と量の向上をめざす
25年以上	管理者保健師が	地域保健分野の人材育成に取組む
25年以上	地域保健課の	課員がお互いに協力できる体制をととのえる
25年以上	担当業務において	人材育成
25年以上	職場において	和をもって行動する（同じ方向で活動できる）
25年以上	同僚（後輩）の保健師が	保健師業務はやりがいがあると思えるような手本になる
25年以上	職場の方々が	仲良く仕事ができる雰囲気づくりを気かける
25年以上	自分が	自分を大事にする
25年以上	自分が	プロとしてスキルアップする
25年以上	職場において	各々を認め協力し合う（事務職も含め）（関係機関も含め）
25年以上	県内保健師が	3年後に周産期からのハイリスクの母と子を継続して支援できるシステムをつくる
25年以上	地域において	できるだけ住民の持っているパワーを引き出していく
25年以上	保健師が	分析・発表・まとめなどをする
25年以上	担当地域において	各市町が精神保健福祉活動を充実させる（数値目標設定なし）
25年以上	把握した課題を	県の仕組みに反映できる
25年以上	スタッフが	目的・目標をもちながら仕事を続けていく
25年以上	民生委員など地域関係者が	気軽に利用（8割）できる
25年以上	所属保健師の	モチベーションが高まる
25年以上	管内保健従事者が	計画・実施・評価の過程を大切にし、この過程の大切さを実感できるようにする
25年以上	新採保健師と（ともに）	地域保健活動・訪問を2ヶ月に1回は同行する
25年以上	保健師として	基本的に備えていなければならないこと、人として備えていなければならないことを身につける
25年以上	地域住民が	生涯安心して地域で生活していけるよう、健康づくりに関するあらゆる相談部署として存在する
25年以上	地域の	より健康な生活ができるようなサービスを考える
25年以上	次に仕事を引き継ぐ人に	この仕事の体制や資料を残し、保健師としての専門性が発揮出来る
25年以上	職員（保健師等）専門職の	資質向上する
25年以上	担当部署において	保健師の課長として課長を指導する
25年以上	市の保健師が	保健師としての業務を円滑に遂行できる
25年以上	県内市町村、保健所の人数	保健所（県職員）保健師1名 市町村保健師5名増加する
25年以上	保健医療福祉関係者の	学会等の参加及び活動の発信の場が増加する
25年以上	地域関係者が	連携・調整しながら健康な町を作る
25年以上	看護学実習生を	100%受入れる
25年以上	看護学生に対して	地域保健活動を理解させる
25年以上	実習生の実習期間中において	当所の業務理解において不明な点がないよう状態で終える
25年以上	管内の女性の	DVゼロにする
25年以上	保健医療福祉関係実習生が	地域保健・福祉の理解と各実習生の実習目標を達成する
25年以上	市職員に	業務の特性を理解してもらい保健師を増やす
25年以上	生活保護について	保健師としての専門知識を生かした指導する
25年以上	災害時の要支援者の	リストを作成し、関係機関に情報提供できる
25年以上	公的建物での	建物内禁煙を100%とする